

一体感(ワンネス)

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1962年02月11日

1 オーマン兄弟、ありがとう。主はあなたを祝福して下さいます。

皆さん、おはようございます。今朝また幕屋に来られてよかったです。そして、私が入って来て、そこにただ立って聞いていて、予言を異言が語られる方法で出て、解釈と共に聞いていました。そして、私はその部屋も満員だと人々に言いました、それで私は「私は知りません、私はこの人と話をしていません」と言いました(私がその人を正しく取って取れば、それはヒギンボサム兄弟でした。)
「長い間。私が握手してから数ヶ月が経ちました。」しかし、それはまさに私が話していること、彼が今朝言ったこと、まさに私が話していることです。彼はそれを知りませんでした。ほんの少し前まで、自分が何を話していたかを知りませんでした。そして、それがまさにそれを彼がその時に言ったことだったのです。ですから、私たちは私たちが主イエスの御名によって、彼の守護の翼の下に集まっていることを知ってうれしいです。

2 さて、私は多くの人々が立ち上がって、場所が埋まり、詰まっているのを見て、私たちはこれを見るのが嫌いです。そして、できるだけ早く、ここでそれを別の大きな幕屋にする予定です。さて、フェニックスから早速報告したいと思います。

私は先週の日曜日の夜にここにいて、コミュニオンの礼拝の前にコミュニオンについて話しました。コミュニオンはパンを取るのではなく、コミュニオンとは「話しあって、誰かと話す」ことを意味します。

そして今朝、私が少し長くなりすぎると、どうにか、誰かが立っている人と席を変えて下さい、そしてそれは感謝されます、彼らに少しの間、座ってもらいましょう。私一人私たちがいきているこの時代について思いめぐらしています。私は非常に心配しています。私が目に見えていることが起こっているのを見る時に、私の中で何かざわめいているのです。そして、私はただ自分の時間をかけたいとおもっていて、…

3 しよう今朝のメッセージは、ワンネスについて話していきます。そして、私は時間をかけて、できる限り完璧に見せて行きたいと思っています。そして集まっているので、皆さんにいのっていただきたいのです。

そして今、私はあなたが聖書を持っていて、私と一緒に読み炊いたならば、まずヘブル人への手紙第1章に目を向けて欲しいのです。そして、ヘブル人への手紙の第1章の最初の3節を読んでから、創世記1:26と7を読んで、それを結びつけたいと思います。そして、神が彼がそれを言うのを助けられない限り、人は言う価値がある何でも言うことができません。そして、それは今朝のメッセージにもあります。人々と神のワンネスです。さて、ヘブル人への手紙1章、これを読みます。

神は、むかしは、預言者たちにより、いろいろな時に、いろいろな方法で、先祖たちに語られたが、

この終りの時には、御子によって、わたしたちに語られたのである。神は御子を万物の相続者と定め、また、御子によって、もろもろの世界を造られた。

御子は神の栄光の輝きであり、神の本質の真の姿であって、その力ある言葉をもって万物を保っておられる。そして罪のきよめのわざをなし終えてから、いと高き所にいます大能者の右に、座につかれたのである。

そして今、創世記の第1章の27、26、27節で、私はこれを読みます。

神はまた言われた、「われわれのかたちに、われわれにかたどって人を造り、これに海の魚と、空の鳥と、家畜と、地のすべての獣と、地のすべての這うものごとを治めさせよう」。

神は自分のかたちに人を創造された。すなわち、神のかたちに創造し、男と女とに創造された。

4 さあ、祈るので頭を下げましょう。そして、私はこのサイズの聴衆に多くの要求があると確信しているので、おそらく私たちは、要求を持っている神に手を挙げて、これによって私たちに祈りたい何かがあることを知らせます。神はあなた一人一人を認めています。

主よ、私たちはこのタバナクルの屋根の下に集まりました、そして今日私たちの上に屋根を下さっていることを感謝していますが、私たちが集まることはこれよりも大きな目的のためでした。私たちは神の約束によって全能者の翼の下に集まったと感じています。彼がめんどりが彼女のニワトリを覆うように、私たちが彼か

ら私たちを守ってほしいと望んでいるすべてから私たちを守ってくれる。彼が私たちの上を覆って私たちに栄養を与え、今日私たちに肉体的にも霊的にも毎日のパンを与えてくれるのです。私たちは地球上を歩き回る体の持続力と、飢え渴いているの人々への神の言葉を齎して下さる聖霊の力。そして、それを私たちの唇と心に残して、私たちが生きている時代のこと、そしてその時代の状態を他の人に伝えることができるように、新鮮な油で油注ぐ油によってここに置かれているのです神様、私たちはあなたを完全に信頼しています。誰も行けない場所は他にはありません。私たちはペテロがしたように、イエスが「あなたも行きますか?」と言われたその時の事を感じています。

彼は言いました、「主よ、私たちはどこに行くのでしょうか?あなただけが永遠の命の言葉を持っている方なにです。」そして、それが今朝あなたの名前の元に来る理由です。なぜなら、あなただけが永遠の命の言葉を持っているからです。そして、私たちはあなたがこれを今日私たち一人一人にとっても現実的にして、私たちの心が私たちの中で燃えるように祈ります。私たちの魂は強められ、私たちの体は癒され、私たちの魂は癒され、私たちの魂は新しく作られ、神が私たちに与えられるであろうファッションの後に創造されます。

5 父よ、私はあなたが部屋や壁の周り、そして前庭の周りに立っている人々に力を与えて下さるようにと祈ります。あなたが彼らに力を与えて下さるように祈ります。そして、これがテープで録音されていることを知っているなら、それは多くの異なる国々に行き、地上の土地と部族に行きます。そして、神様、私たちはあなたに完全に信頼しています。力と、みことばと油注ぎを、私たちに与えてください。それは、あなたがこの時代のためにそれを持っている方法と同じであるかもしれないからです。私たちは今あなたにコミットします、私たちの聞くこと、私たちの声、私たちの注意、すべて私たちにあることをあなたにコミットします、あなたが私たちの中で動いて下さるようになります。私たちを通して働き、あなたの偉大なるご臨在を私たちと共に示してください。我々はあなたの御子であるイエスの御名によってお願いいたします。アーメン。

6 ワンネスという言葉は「なにかと一体になる」ことを意味します。ワンネス、「団結」。そして、今、これはかなりの主題であり、それは私がそれを与えることができるよりもはるかに多くの注目に値しています、そして地球上のほとんどの人が与えることができるよりも多くの価値があります。しかし、私はあなたにそれについて私の意見を述べたいと思います、そして、神が私たちに与えるもので。さて、この中でそれは教義を教えているのです。そして、このテープを聞くかもしれない兄弟たちには、それで傷つけるようになることはないと思いますが、むしろ、あなたがこれを非常にかなり考慮に入れているようにさせるでしょう。あなたがそれを祈り深く、注意深く学び、神の言葉のバランスをそれで量り、それが神のものであるかどうかを見るためです。

私はそれが私たちがいつもすべき方法であると私は信じているのです。なぜなら、御言葉が残ることができる唯一のものだからです。イエスは言われました、「天地は滅びても、私の言葉は滅びることがない。」だから私はそれを信じ、神のプログラムであると信じています。私はそれが神の御言葉で書かれた完成した仕事であると信じています。ですから、その言葉に反することがあれば、それは神や神の計画ではありえないのです。それがプログラムだと信じています。さて、みことばの中の神の御霊はみことばをそれ自体で生かし、行動させます。それは種のようにみことばを生き生きとさせます。

7 さて、エデンの園の最初の男と最初の女は神と完全に調和していました。神はいつでも降りて来て、アダムとエバと唇から耳に話すことができました。さて、それは完璧なワンネスであり、神と彼の創造物、神はアダムとエバに唇から耳に話していたのです。そして、彼らが神と一つになるまで、神との調和においてとても完璧でした。神とその家族は一つでした。

どんな人と彼の家族も、正しい、良い、高貴で従順な家族は、他の家族と一つなのです。そして、家族の中に何かを引き離す何かがあるとしたら、それは正しくありません。その家族はどこかで壊れています。彼らは皆、父親と母親、母親と父親、子供と両親、両親と子供、すべてが合意している必要があります。そして、それを見ると、素敵な絵をみることになるでしょう。

8 それが神の目的です。そして、最高の父としての彼の目的は、彼の家族、地上の家族、アダムとエバと一つになることでした。そして、家族や神と一体になる唯一の方法は、神の性質が彼らの中に存在していたからでした。それで彼らは神の性質を持って彼らを作り、そしてお互いと神と一緒にあって、彼らはすべて一つになったのです。それは美しい絵ではありませんか、彼の家族の内におられる神、すべてにおいて父、いと高き方です!死も、悲しみも、心痛も、何もありません。ただ言葉にできない喜び。決して病気になったり、心が痛くなることはありません、ただ神と一つになる。なんて素晴らしい絵でしょう!なぜなら、神の本質そのものがこれらの人々にあったからです。したがって、彼らがしたことは、彼らが神と同じように従い、神は彼らと一緒に彼らを一つにされたのでした。

9 さて、イエスはヨハネによる福音書17章11節で、これらの日曜学校の教科書を記して皆さんのために祈りました。私は今朝それらを沢山持っています。ヨハネによる福音書17:11、イエスは教会と彼が父と同じように一つになるように祈られました。その教会は、私たちがキリストのからだの一員として、彼と父が一つであるのと同じように、一緒に一つになるでしょう。そしてその日に、私たちは彼が父の中にいたことを知でしょう…彼の父と私たちの内におられる彼は、一緒に私たちは一つであったことを。すべてのメンバーが完全にお互いと神と完全に調和するまで、彼の教会で神を見ることは、一体であること、一体になるとはなんと素晴らしい団結でしょう。それがイエスが迎えに来られる教会です。それが彼の祈りが答えられる時であり、私たちは一つになるでしょう。

10 そして、それは神がご自身と彼の教会のためにこれまでに定められた交わりの唯一の根拠は、人々の中でのご自身との(ワンネス)一体感なのです。それが交わりの唯一の理由です。そして、あなたがそれらの根拠を持つことができる唯一の方法は、永遠に彼と団結するための団結によることなのです。あなたがあなたの夫と一緒にするときのように、女性が彼女の夫と一緒にするときのように、それは死までの誓いです。さて、あなたが神と団結するとき、それは教会がキリストと団結したのと同じことです、それは私たちが死が我々を分かちまで続きます。そして、あなたが罪を犯したり、何か悪いことをしたりしないなら、あなたは永遠に神と団結することでしょう。そして、死はあなたを神から遠ざけることができます。肉体的な死ではなく、罪による死です。罪は死であり、それはあなたを神から遠ざけます。ですから、彼の力の霊において彼と団結することは、永遠のいのちであり、あなたは永遠に神と団結しているのです。ああ、私は少し後に到達したいと思います。永遠に永遠の神と団結し、彼と完全に調和し、完全に団結し、神と彼の教会の両方がすべて一つに結ばれた教会。

11 そして、あなたがそのエバがアダムと一体となった方法に気づくならば、彼女は彼の一部になります。神様、あなたは創世記1:27で気づきましたか、彼は男性と女性を創造し、彼が彼らを創造されました。さて、その人は、男性と女性の両方でしたが、女性的なものと男性的なものの霊の中に来ているのです。それから神は彼の脇から肋骨を取りました。体の部分が副産物であるが、霊はそうではないことに気づきましたか？女性の体の部分は副産物でした、創造が終わった後、神はアダムの側から肋骨を取り、女性を作りました。しかし、霊ではなく、霊はアダムの一部でした、なぜなら彼は男性と女性の両方でした、なぜなら女性的に…男性的にも女性的にも霊的に言えば。

12 さて、あなたは素晴らしい絵が見えますか？私たち、肉体では違います。私たちは聖なる結婚によって副産物として、創造された存在のようです。しかし、霊において私たちは息子や娘であり、他の霊ではなく、生きている神の霊なのです。私たちは息子、娘となるので、神の似姿、神の一致、生ける神の完全な像の中にいるのです。分れていないのですしかし、同じ霊、同じ神、同じ人が永遠に結婚しました。神が我々の内にそれを植えて下さった方法をみるならば それに違いはないのです、彼以外ありえないのです。他のいくつかの部族の存在ではなく、本物のユニオンと全能の子孫であり、聖なるユニオンによって行われたのでした。さて、その体は母と父から来ていますが、御霊は神から来ています、神はアダムが分離されたように彼自身を分離しました。

13 ペンテコステの日に、私たちは聖霊、火の柱を見つけ、それ自体を切り離し、その教会の各メンバーの上に置かれ、神は彼自身と一緒にされます！それから、その人々のグループと一緒に、それは何をしますか？主イエスの団結されたからだに復活させます。一緒に来て！

そして今日、私たちが生きているこの大きな分離、宗派の違いや物事、なんて残念なこと、なんとという恥辱なのでしょう！

14 彼の一部、神の一部として永遠のk網と天国での結婚に加わりました。肉体では、父のブラナムのおかげで私はブラナムになります。あなたはあなたの父と母の一部となりますが、私たちは霊的に神と一体となり、神の一部となります。それが霊が死なない理由です。「私を信じる者は永遠の命を持つ。そして、彼が地上にここにいるというイメージの中で、そして彼に似た形で、私は終わりの時に彼を蘇らせる。」霊的な存在ではありません。私たちは神の栄光の体、主イエスの栄光を受けた体のような体をそのイメージで引き上げられるのです。

15 イエスはラザロの墓に行き、言いました。「私は蘇りであり、命である。私を信じる者は、死んでいても、生きるであろう。そして生きているもので私を信じる者は誰も死ぬことはない。肉の私を信じるのではなく、わたしの内にある私を信じなさい。」彼の内にいる方を信じて！「もしあなたがわたしとわたしの言葉につながっているならば。」彼を信じて！ああ、すごい！聖霊があなたにそれを正しく伝えてくれることを願っています。さて、あなた方は小さな群れです。それが一週間を通して、祈り、神に尋ねる理由です。私はこのテキストを選

び、私たちが立っている場所を示します。彼を信じる。あなたが彼の内に入り、彼があなたに来られ、あなたが彼をしんじるようになり、そして永遠の命を持つようになるまであなたは彼を信じられるようにはなりません。あなたは永遠のいのちを受け取るまで彼の外側を信じています。そして永遠のいのちはあなたの神のいのちであり、そしてあなたは彼が内に住まわれる事を信じるようになるのです。

「あなたがたはわたしの内におり、私がある方におる。父よ、あなたと私一つであるように、彼ら一つになることとなりますように。」キリストの内におられる神、教会におられるキリスト。分かりますか?「私たちが一つであるのと同じように、彼らも一つになります。」では、どうすればあなたはひとつになれますか?「もしあなたがわたしにとどまるなら、わたしの言葉はあなたの内にある。」ほら! 留まる!「わたしの言葉があなたの中にあるなら、なんでも尋ねるがよい。」もはやあなたではなく、あなたの内にあるのはみことばであり、みことばは神である。

16 さて、神のことばは剣なのです。ヘブル人への手紙第4章、ヘブル人への手紙第4章12節でそう述べています。さて、それは剣です。そして、剣は手や力にゆだねなければ完全に休眠状態です。そしてそれは…しかし剣を握るには手が必要です。そして、この剣を握っている手を使ってください、それは信仰の手なのです。

さて、その信仰の手は、それがどれほど強いかにかかっています。この信仰の手は、暗闇に小さな穴を切り、「信仰によって私は救われた」と言うことが出来るほど、十分強いかもしれません。それは素晴らしい切り付けですが、もしそれが剣を生み出すことがその手のすべての力の場合、それが切ることのできる全てです。しかし、それが強い手なら、悪魔がそこに出すことができるすべてのものを垂直に切り、神のすべての約束を復活の力で輝かせます。それが強い信仰の手なら、「奇跡の日々! イエス・キリストは、昨日も今日もいつまでも変わることがない」とその道を切り開いたのです。それは剣の後ろの手の力に依るものなのです。

17 そして剣は十分に鋭いです。ヘブル人への手紙4章には、「というのは、神の言は生きていて、力があり、もろ刃のつるぎよりも鋭くて、精神と靈魂と、関節と骨髄とを切り離すまでに刺しとおして、心の思いと志とを見分けることができる。」とあります。肉体を超えて、それは靈的な領域に入り、心の考えを拾い上げ、それらを明らかにします。神の霊、神の言葉。

さて、それを押し込むのに十分な腕があれば、その御言葉はそこに切り込みます。あなたがその後ろに十分に強い腕を持っているなら、それはその場所を見つけてすべての約束を切り取り、それをあなたに与えます。剣、それを腕に持って行ってください—信仰の腕! しっかりと握り、それを握り、敵の顔に向かって歩いて行きなさい。割礼を受けていないその敵は、永遠の神のご臨在の下にどのように立つことができるでしょうか? だから、あなたは「御言葉の剣」を取るのです、そしてすべての約束はあなたのものです。強い信仰の手でそれを手に取り、前に歩いてください! 癒しが必要な場合は、「イエス・キリスト、昨日も今日もいつまでも変わることがない」という言葉でそれを切り取ってください。あなたが救いを必要とするなら、聖書のすべての約束はあなたのものです。それはそこにあり、サタンはそれを隠そうとしていますが、剣を取り、神の光があなたの魂に輝き、あなたが約束を持っているのだから、闇を押し通します。彼がそれをされるのです。

18 アダムは一部でした、または、エバはアダムの一部でした、彼女は彼の肉の肉であり彼の骨の骨でした。そして、それこそが正しいユニオンなのです。そしてそれこそが、教会の正しいユニオンである、彼の御霊、彼の言葉である御言葉です。御言葉から決して逸脱しないでください、真の本物の信者はみことばに妥協しません。覚えておいてください、エバが妥協したのはただ一つの言葉、一つの言葉だったことを。しかし、真の信者はどの御言葉についても妥協しないのです。それは信仰の剣を…信仰ではなく、御言葉の剣を握り、神がなされたすべての神の約束を主張するでしょう。それだけです。

19 それらは私たちにとっての神の模範であり、私たちがどうあるべきか、常に存在し、決して失敗しないのです。彼らが語ると、神は答えられました。彼は毎日彼らを見ていた。夜、彼らが寝るとき、彼は彼らを見守っていました。昼間、彼はいつも彼らを導き、彼らに食物を与え、彼らを愛し、常に彼らと交わっていました。彼らは神に似せられた者の内にあり、神は彼らのうちにおられました。それが交わりを作るものです。それがユニオンを作るものであり、それが彼の教会の内におられる神です。それがそのユニオンなのです。多くのことが言われています、行くところはたくさんありました。彼と団結した、永遠のいのちです。そして、私たちが彼と一致することができる唯一の方法は、彼の言葉のあらゆる部分に来ることだけなのです。そうです、すべての約束を取り、それを信じてください。

20 さて、エバは一つの言葉を壊すか、一つの言葉が真実であることを疑うまでは団結していました。それが彼女を分離させました。「人はパンだけで生きるのではなく、すべての御言葉によって生きるのです!」です

から、アダムとエバは、墮落する前に、みことばを信じることになる前に、私たちが神の中にいることができることの例であったので、私たちは神の中にいることができます。彼と一体になるのは命なのです。彼から離れることは死です。さて、私たちが彼の戒めに従うなら!

21 私たちは間違いを犯すことを知っていますが、あなたはそれを見てはいけません。それはあなたの間違いではないのですと言うのはあなたはいつもそれらを持つようになるからです。しかし、ご存知のように、それは彼のルールに従い、彼の言ったことに従います。つまりくや落ちることはそれとはまったく関係がありません。真のしもべ、もし彼がつまづくなら、彼は再び起き上がるでしょう。彼がぐらつくと、神が彼が正道にいる限り、彼を道に引き戻します。しかし、彼が正道から外れているなら、神は彼に対して義務付けられていません。しかし、彼が正道にいる限り、神は彼が男性または女性であることを知っている彼にたいして義務付けられています。彼らが正道にいる限り、彼はその人に対して義務があります。

22 さて、教会は今結婚式のためにキリストと婚約しています。結婚式はまだ行われていません、それは子羊の婚宴になります。ですから、教会は今、妻と婚約した男性のように婚約していることがわかります。彼らが婚約している間、彼は何をしますか?彼はただあらゆる種類の物を授けて、彼女にプレゼントを送って、彼女を気持ちよくさせているのです。まあ、それはキリストが彼の教会に対してされていることです。彼は私たちに御霊の賜物を送っています。これらの賜物が存在していることを否定しているとき、どうして婚約することができますか?それはまさに愛の印なのです。それは教会にとっての神の印(証)なのです。イエスはそうに言われました、「これらのしるしは信じる者達に従う」。

23 さて、それらのことを覚えておいてください。教会はすべての言葉、すべての約束、すべてのイオタ(微小なこと)を信じ、それを自分の物として主張し、その中で自分自身を行使しなければなりません。もし私がある女の子と婚約していて、私が独身で、彼女に何か、婚約指輪を送っても、彼女がそれを身に付けていなかったら、それは彼女が私を信じていないことを示しています。彼女-彼女-彼女は私の花嫁になりたくないのです。そして、キリストが彼の教会に彼が約束した賜物を送って、彼らがそれらを拒否して、「それらはそうではない」と言うなら、彼らはキリストの花嫁になりたくないのです。彼らは、花婿であるキリストではなく、他の恋人に支持されています。ですから、真の教会は約束を守り、すべてを守り、神が彼らに送った賜物を受け入れます。よし

24 さて、最初の間は神の言葉を信じず、悪魔の嘘を聞いて、神を信じることから自分自身を排斥しました。さて、それがこの素晴らしいユニオンを排斥した最初のことです。さて、アダムとエバは死ぬことのない立場、年をとらないこと、病気になること、心配することのない立場にいました、見てみて下さい。

あなたは「私もそうなりたいのにぜったい」と言います。ならせてください…私はあなたのためにニュースを得ました、あなたは同じ立場にいます。神はそれを地球上のすべての生き物を同じ位置に置かれるのです。

25 合意は何でしたか?「私の言葉を守り続けるなら!もし私の言葉、あなたがそれを守るなら、それを信じて行動するのであれば!」しかし、エバがその最初に信じなかったとき、神が言われたことから一言を取ることによって、それがその偉大なユニオンとしての交わりを打ち切りました。そして教会が神の言葉の聖書のどれかを信じないで、どこかにそれを置く瞬間、彼らは彼らに提供されているその素晴らしい交わりを打ち切り、分離されます。彼女がそれをするやいなや、死が彼女の死すべき存在の内に始まりました。彼女の死すべき体だけでなく、彼女の霊的な存在にも。彼女が不信仰になったその瞬間に神との関係を断ち切ることになったのです。そして誰も信じられない…ほら!男も女もできません。神の真理を信じることをやめない限り、悪魔の嘘を信じることはできません。神の真理を信じるのをやめない限り、悪魔の嘘を信じることはできません。さて、わかりますね、エバ、アダム、それが今朝私たちが置かれている場所です。

26 さて、真剣に考えましょう。なぜなら、この死すべき命が終わった後は、これ以降はもう考えることができないからです。今があなたの考える時なのです。これ以降は選択できません。今すぐ選択する必要があります。これが選択の日であり、選択をして下さい。今、彼女は、十戒全体でもなく、ただ一つの言葉、彼女は神に疑問視しました。なぜならその光によってそれが見せられていたからです、その御言葉が疑問視に入るやり方。神の言葉を疑問視することはできません、彼は彼が言ったとをそのまま本気として言っているのです。しかし、彼女はそれが彼女に提示されたのでそれを疑問視しました、「ああ、神は確かにそういう意味ではなかった」。しかし、彼はそのまま意味していたのです!神は彼が言うすべての言葉を意味があつてかたられていたのです。そして、それは私的な解釈を必要としません、それは彼がそれを言った方法です。

さて、「どのようにして聖書について知っているのか」と言いますね。私の神はこの聖書を導いてくださっ

たと信じています。彼は御言葉を見守り続けておられるのです。彼は無神論者と異教徒が終わりの日に立ち上げられることを知っていたので、彼はそれを見守っていました。これこそがまさに神がそれを意味した方法なのです。それが今の私たちのやり方です。今、私たちはそれを信じなければなりません。それから一言を取り去ることで、私たちは交わりを失い、アダムとエバがそうであったように、死へ、神からの永遠の分離に行きます。私たちは神の真理を信じなければなりません。

27 もう一度作りましょう。いかなる神の聖書の言葉を信じないようにならないでください。しかし、ただ「はい、信じています」とは言わないでください。「しかし」と言いますか?いいえ、それについては何もありません。あなたはそれを信じ、あなたはそれを受け入れます。あなたがそれを脇に置いて、「まあ、私の教会はそれをそのように信じていない」と言ったら、あなたはそれが神の言葉であるとは信じず、あなたはエバが行ったのと同じ非難のもとに歩き去ることになります。あなたは彼と一体になる機会があった時、あなたは永遠から離れました。さて、覚えておいてください、それを疑問視することは出来ないのです。なぜならそれは神の言葉の中の一つの言葉だったからです。

28 そして今、もし神がたったいくつかの言葉を持っているなら、人々が従わなければならないいくつかの言葉があり、その中でいくつかの言葉が誤って伝えられ、死を引き起こした場合、私たちが今日得た言葉を見てください!分かりますか?私たちはそれらすべてを受け入れ、それらを握って神からの約束として入らなければなりません。そして、真の神の妻は、真の婚約者を連れてそれを行います。さて、私はこれらの小さなことを今深く掘り下げて、私たちがそれらをキャッチできることを願っています。

29 エバに神の言葉を信じさせなかった最初のことは何でしたか?それはサタンが彼女にもっと知恵を約束したからです。「あなたは賢くなるでしょう」さて、ご存知のように、人類は常に何かに到達しようとしています。そしてエバはより多くの知恵を求めて手を伸ばしていました。

さて、1分だけ停止します。それが今日の世界状況ではありませんか?彼らは、より多くの知恵、より良い階級、より高い教育を受け、別の何か、より多くの知恵知識を求めています。それがエバが望んでいたものなのです。しかし、これも言わせてください。神を超えることができる知恵はありませんが、それは人々がそれを見逃すほどの謙虚な形なのです。

私が何度も言ったように、サタンはギラギラしていますが、福音は反射して輝いているのです。ああ、ギラギラとキラキラの輝きにはかなりの違いがあります。ハリウッドはギラギラと輝きますが、教会は神の力と愛でキラキラ輝きます。ハリウッドはギラギラ輝く。キラキラとギラギラの輝きのかなり大きな違い。我々はギラギラとした輝きは欲しくない。キラキラと輝きたいです。

30 今日、これを考えるのはあまりにも悪いことですが、教会はエバがしたように、自分たちの理解に頼ろうとします。彼女はそれが彼女に提示されたので、それがとてもリアルに見えたと思ったのです。ああ、これを逃さないでください。それはとてもリアルに見えました、それは神が言ったことに追加することができるような物だったのです。彼女はそれはどこまで行くことができる神が彼女に言わなかった何かを持っているように見えました。神は海を設定したように彼女に境界線を与えていませんでした、そして月がそれを見るのでそれは通過できません。彼は思った…彼女はサタンがボールの上に何かを持っていると思っていました、私たちが言ったように、彼女はまだ神とユニオンを持ち続けることが出来ながら賢くなれるとよりよい教育をうけられる。しかし、神は彼女がまさに必要としていたものを彼女に分け与えていたのです。

そして、彼は同じことを教会に当てました。それは神学校のねじ曲がったものではなく、聖書学校に入りするわけでもありません。しかし、それは正確に書かれたものであり、主がこう仰せになられるということなのです!それを変えることは出来ません!しかし、教会は彼ら自身の理解に頼っています。彼らは、彼らは多分それを…彼らに定められた何かがあり、それが欺いていると考えています。

31 ここでちょっと待ってください。全世界はそれに基づいています。この国の経済全体は、誤った概念に基づいています。私に少し冗談を言ってください、それは冗談ではありません。しかし、あなたは私たち全員が私たちの妻を愛していることを知っています、あるいは我々は愛すべきなのです。そして、私はここ西のどこかで、ずっと前に、約3年前にこのプログラムを見ていました。そして、私の部屋である朝、起きました、部屋にはテレビが設置されていました。そして、私は「悪天候のように見えます」と思いました。そして、「まあ、8時になれば、ニュースがあるはずだ」と思っていました。そして、私は小さなマニュアルを得ました、それはニュースのある特定な時間を示していました。

私はニュースをオンにしました、そして、私がニュースを聞いていたとき、私はニュースキャストの途中で

彼らが何かの商品、ある種の洗剤を宣伝するために中断したことに気づきました。そして、いいました、「あなたはもう皿を洗う必要はありません、奥様。あなたがする唯一のことは、それを水中に入れて数分そこに置いて、それを直立させて水切り板の上に置くことです。それでおしまい」

「家に帰ったら、私はヒーローになるだろう」と思いました。私はその名前を書き留めました、この特定のもの。私は言いました、「妻に「私に何ができるか見てください!」と言います。」

だから私は行って、このようなボトルを手に入れました、そして私はそれを水中にすべて噴出しました。家の掃除を続けるように彼女に言いました、私は彼女のためにそれを修正します。それで、私は子供たちの皿を手に入れ、パン粉などをラックに入れ、卵がそれに付着し、それを水中に落として数分置いてから取り出してそこに置いた。私がそこに入れたときと同じくらい多くの卵が彼らの上にあります。ほら、私は失ってしまいました…私の妻はその時まで私に対する信頼を失っていただろう。

32 あなたは、なぜ国は、なぜこの国は…人々がだまされるのを許したのですか?それはそのように言われることを許されるべきではありません。それは法律に違反しているのです。現代のタバコの広告については、なんとと言っても恥ずかしいことです。「車一台分吸っても咳はしない」など全てについて。それは許されるべきではありません。それは何してるのですか?それは人々を欺いているのです。彼ら全員に死があります。ウイスキーを飲むと死に至ります。レイプ、殺人、狂気、瓶の中。しかし、それでも私たちはそれを私たちのプログラムに載せて「祖父が飲んだようなもの」として宣伝することを許可されています。人生の喜びが増します」ビールとアルコールのある種の飲み物。それは何ですか?それは欺きなのです。それは公衆が自分たち自身を殺すことになるものをおいているのです。そして、私たちはそれをすることが許されています。

33 そして、それを裏返してみましよう。そして、教会は人工の教義、人工の信条を通して人々に偉大なる前向きを提示しており、彼らはそれに傾倒しているのです。それは死です。教会があなたの魂を清めることはありません。信条があなたの魂を清めることはできません。イエス・キリストの御血だけがあなたの魂を清めることができます、それは神の救済であり、それはバックアップされています。ですから、それは単なる偽物ですが、人々は賢人の理解に頼っており、それによって死んでしまいます。そして今日の人々は、信条と宗派の上での理解に頼っています。そして、虐殺された豚のような何百万人もの人々が底なしの地獄に突き進んでいます。なんて残念なことでしょう。私たち自身の理解に頼ることは禁じられています。試すことはできません。

34 あなたは「人間の評議会はそれについて一人より多くのことを言うことができないのではないか」と言います。その一人が神のことばを言うならそうではありません。二人の王の前に一度に400人の預言者が現れ、彼らは彼ら自身の理解に頼りました。しかし、神の言葉にとどまった人がいました、そしてそれは彼が正しかったことを証明しました、それがミカヤ。それが神の言葉であるかどうかによります。みことばに反することは何でも間違っています、死に至ります。神の知恵を超える知恵などないのです。彼はすべての賢い人の中で最も賢いのです。彼は一彼こそが泉です。彼が知恵の唯一の源なのです。神の言葉に反するならば、すべての人の言葉は愚かさとうそにすぎませんが、神の言葉は違います。さて、もし人が神の言葉を言っているなら、それはもはや人の言葉ではなく、神の言葉なのです。ほら、それは人間の理解ではありません。

35 サタンはあなたにあらゆる種類の約束をしますが、彼は何もあなたに与えてはしません。なぜなら彼は何も持っていないからです。彼には救いはありません。サタンとは何ですか?なんでもみことばに反すること。彼には救いがありません、彼には光がありません。彼の王国は暗闇であり、その終わりは死です。闇と死はサタンの王国です。「ブラナム兄弟、もう一度繰り返してください。サタンの王国とは何ですか?」神の言葉に反することは何でも。

さて、それは切断ですが、切断の時間です。わかりますか?枝、木、それが実や葉を結ぶには、剪定する必要があります。それは時なのです。

神の御言葉である神の言葉に反するものは神ではありません。それは何ですか、罪とは何ですか?正義は倒錯されていた。死とは何ですか?倒錯された命。サタンの王国とは何ですか?みことばに代わるものを設定するものであれば何でも、どんな教えも。一言、一言だけ。あなたはすべてを信じるかもしれませんが、エバはその一つの言葉でそのすべてを信じました。彼女が信じられないようにするために必要なのは、その一言だけです。その一つの言葉があなたが信じられないようにするために必要なすべてなのです。

36 さて、それを見てみましょう。神の交わりにとどまる唯一の方法は、御言葉を守ることでした。神は言われました、「あなたはこれをしなければならぬ。あなたはこれをしてはならぬ。あなたはこれをしなければならぬ、そしてあなたはこれをしてこれをすることができる。しかし、これをしてはならぬ。」さて、彼女が従

わなかった戒めのほんの小さな断片が、すべての事を始めたのでした。彼女がそれをしたので、それ以降のすべての空腹の子供、すべての死の痛み、すべての悲しみ、すべての心痛を作り出したのです。彼女はその時そこでそれをしたのです。神の言葉を信じないなんて、なんて恐ろしいことでしょう。彼女がそれをしたから、すべての死の痛みへの嘆きやこれから起こることもおこるのです。全ての小さな未婚で生まれた子供、彼女がそれをしたから、すべての結婚の誓いの外に生まれた子供達がいるのです。これまでに犯されたすべての罪、彼女がすべての言葉を守りながらも1つだけここに小さな場所に留めておくことでそれを引き起こす原因となったのです。彼女—彼女は推論した。彼女はただ…彼女はそれを無視しませんでした。彼女はそれを知っていましたが、彼女はただ…もし彼女がこれをするならば、より良いクラスの人々、より良い知恵を約束されていたので、何かより良いことをするのだということで誘惑されました。「私たちのミニスター達はもっと教育を受けています。私たちはより良いクラスを持っています。」

神の言葉を守る人々ほど、世の中にはよりよい種類の人びとは居ません。それが最高です。それが神が見られる唯一の種類の人びとなのです。ほんの少しの間、そしておそらく神は私たちがそれに入るのを許してください。

37 彼の王国は死しか約束できません。それが彼が持っているすべてです。彼は死の著者なのです。彼は嘘の父なので、彼は嘘を約束することができます。彼はあなたに命を与えることはできません。彼はあなたに天国を与えることはできません、彼にはあなたに与える天国はありません。

考えてみてください! 悪魔または彼の機械の約束によって神を信じないための1つの言葉、1つの言葉はあなたを苦痛に送り込みます。それが始まりだったのです。そして神が彼の憐れみの中で地獄のこの塊を地上に送り、飢えた小さな子供たち、あらゆる種類の苦しみ、そして飢えた人々、そして地球で死を引き起こすとしたら、彼はそれを見渡して、このようなすべての苦しみのかたまりから一歩踏み出すことができなかつたのでしょうか? 彼はそれをしなかつたのでしょうか? そして、もし彼がそこに一つの言葉を言い訳しなかつたならば、これが結果であることを知っていれば、その人が一人だけ信じられない苦しみ人になるとき、彼はそこに一つの言葉を言い訳しないでしょ。考えてみてください。それはすごいことです。

38 さて、アダムとエバが悪魔の嘘を聞いたとき、神の聖なるイメージが彼らを去り、彼らの神との交わりは破られました。神との一体感の彼らの交わりは破られました。彼らが悪魔の嘘に耳を傾けたその瞬間、彼らの交わりは壊れました。そして、あなたが悪魔の嘘に耳を傾けるその瞬間、それはあなたの交わりを壊します。あなたが神のご臨在から出て行くのは、彼女がそうであったように、まさにあなたが神の御言葉をそのまま受け取れなかつたときです。

39 さて、私はあなたにお願いしたいことがあります。私たちは皆、神がいることを知っています。そして、もし神が御言葉に正直であり、神が御言葉によって人々を裁くと決心しているなら、神はどこかで御言葉を維持それによって人々を裁かなければなりません。この聖書がそれなのです。それを忘れないでください。神が人々を裁かれるのは聖書です、それは黙示録22章で「それから一つの言葉を取り去るか、それに一つの言葉を加える者」と言われたからです。

ただ言うだけでなく、「まあ、私は教会に行きます。私は信じています。私—私—私は神を信じています。」なぜ、地獄のすべての悪魔は彼を信じています。彼らの一人一人が宗教的で、一人一人。

40 しかし、それは交わりを壊すのは一言だけです。鎖はその最も弱いリンクより強くはありません。あなたの弱さが神の御言葉を信じないことにあるならば、あなたは新しいつながりを築きたい場所があります。それは他の人との強いつながりです。イエス・キリストが救ったと信じるなら、彼が癒されたと信じるリンクをそこに置かなければなりません。あなたが彼がそうであったと信じるなら、あなたは彼がそうであると信じなければなりません。ハレルヤ! もしあなたが彼がそうであったと信じており、彼がそうであるかどうか疑問に思っているなら、そのリンクは壊れます、そしてあなたは失われます。わかりますか? 厳しいですが、それは真実です。あなたは彼、すべての言葉、彼が言ったすべてを信じなければなりません。

41 さて、あなたは言います、「さて、ブラナム兄弟、これらの宗派はどうですか?」さて、今聞いてください。彼らがこのみことばと一緒に、大丈夫です。しかし、もし彼らがこのみことばを否定するならば、それは正しくない、それはまた悪魔なのです。わかりますか?

「この特定の教会はどうですか?」その教会はどうか分かりません。私が知っているのはこの御言葉だけです。さて、900種類以上の異なる宗派があり、それぞれが「私たちの宗派にはまさに真理を持っている」と言っているときに、どのように教会を信じられるのでしょうか?

さて、どこに行きますか？あなたは何かを信じなければなりません。さて、あなたは「それが何であれ、私はメソジスト、バプテスト、長老派、ルター派、ペンテコステ派、カトリック教を信じています」と言います。あなたはその組織に信仰を得ていて、そして、それがみことばに反しているなら、あなたはエバがしたのと同じことをしています。その通り！あなたは彼女がしたことと全く同じことをして、神の言葉を受け取り、それを作ります…

42 「まあ、ここにはもっと良いクラスの人々がいます。より大きな建物です。彼らはより賢い人です。」それはそれと関係がありません。サタンはエバよりずっと賢いです。彼女はそうではありませんでした…絵の中にさえいませんでした。しかし、彼女は賢いはずではなく、従順であるはずでした。私たちは賢いとは限りません。イエスは、この世界の子供たち、またはこの世界の王国は、光の子供たちよりも暗闇の子供たちがはるかに賢いと言われました。私たちは羊に例えられます。羊は自分自身を導くことすらできず、羊飼いが必要です。神は私たちを賢くしたくはないのです、彼は私たちが彼の理解に頼ることを望んでいます、アーメン、彼が導くところだけ。アーメン。あなたはその絵が分かりますか？自分の理解に頼ってはいけません。箴言3章5節。心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。それがどんなに反対に見えても、明るい光がここでどれほど大きく見えるかに関係ないので、それに関心を払わないでください。ただ彼の理解に頼るので、彼が言われたことは真理です。

43 さて、交わりのワンネスは神と彼の子供たちの間で破られました、彼女が一つの小さなパラグラフ、一つの小さな神の言葉を信じなかったその瞬間でした。それを理解した方は皆さん、「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。一編集。]聖書ではありません。「私は聖書をまったく信じていません。私はその半分を信じています。」と言っています。彼女はすべてのすべてを全部、信じなければなりませんでした。

それだけでなく、夫と妻の間の一体感が壊れていました。夫婦と神との間にユニオンがないような結婚があるべきだとは信じて居ません。そうです。彼らは世界中の子供たちを育て、彼らを不法にさせ、彼らにタバコ、ウイスキー、彼らの目の前でトランプを与え、彼らの前で酒を飲みます。彼らが結婚の誓いにどれほど忠実であっても、それは性的には肉なのです。しかし、そこには霊があります。罪深いパパとママの霊は、子供たちにどれほど忠実であっても、間違ってくるでしょう。

44 まあ、あなたは「私は彼らの子供たちにそれを教えなかった、そしてクリスチャンではなかった男性と女性を知っています」と言います。彼らをキリストに導かないということ自体が、彼らが他の人々のほかにできる最も悪いことでした。彼らをキリストに導かない、分かりますね。ですから、それなしでは正しいユニオンを作ることはできません。交わりは壊れていたのです。

そして、アダムとエバの間の交わりが壊れるとすぐに…彼らの神と彼らの間の交わりが壊れるとすぐに、彼らの間の彼らの交わりは壊れました。

聞いて！教会が交わりを破るときはいつでも、組織に身を投じるために、信者の交わりは破られてしまうのです。私たちは一つの心、一つの思い、一つの合意で信じなければなりません。それが、ペンテコステの日にユニオンが結成される前の彼らのやり方でした。一つの心、一つの思い、一つの合意。そして、あなたが教会を組織に投じてしまう時、あなたはその中のあらゆる種類の断片を得ることになるでしょう。なぜなら、彼らの中には子供を神を信じる者がいるので、彼らは正しいことをしがみつき、他の人たちは逆の方向に行くでしょう。ですから、あなたには交わりはありません。はい。

45 なに？彼女の考えは変わった。ああ、はい、彼女の考えは変わりました。彼女の夫との交わりは正しくありませんでした。彼らは金を渡し始めます。分かりますか？彼女の考えは実際に変まりました。なんで？彼女は彼女の中に悪魔の命を持っていました。その通り！彼女が神の言葉を信じなくなったとたん、彼女は彼の教えを受け入れたので、悪魔の命を受け入れました。

私はここでこれをひどく強くすることができますが、それはテープにあります。皆さんがまちがいに教会を理解していると思います。

彼女は神の言葉を信じませんでした、そしてそれは彼女を神から切り離しました。なぜなら、彼女の権利の中には悪魔の命があったからです。彼女は彼の嘘を信じていて、「その実は良いです」と言いました、そして彼女は彼とそれらを分けました。そうです。

46 私はこれを保持するつもりはありません、とにかくそれを手放すつもりです。できません。先日カリフォルニアで、実は、アリゾナで、私は教会で教えていました。私はこれまで取り戻さなければならなかったイン

スピレーションの下で何も言ったことはありません。多くの牧師がサタンの種、蛇の種について私を追いしました。「女性、それはリンゴを食べていました。」ああ!それは、まあ、カインも同じことを考え、畑の実を持ち込んだのです、分かりますね。りんごじゃなかった!彼女はどのようにして彼女が裸であることを知りましたか?私たちはその話はしました。それは実際は性的な関係でした。確かに、それが、彼女は裸だったことに気づいたのでした。そして彼女には爬虫類ではない蛇のそばに子供がいました、彼はすべての獣の中で最もずるかったのです。彼は男の次のものでした。人は猿やチンパンジー、チンパンジーなどを見つけることができますが、人と獣をつなぐリンクを見つけることはできません。そこにいます。神は彼をこれまでのところ呪ったが、彼は二度と戻ることはできません。それは彼がしたこの邪悪な行為が彼にあります。彼は混合する唯一の種でした。

47 さて、先日、立って説教をしていると、聴衆の中にカトリックの人々がたくさんいました、そして私は言いました、「あなたがたカトリックの人々はイエスと呼ぶかむしろマリアと呼ぶのではなく、「神の母」と呼びます彼が永遠であるときに母親がいますか?彼は母を持つことは出来ないのです。イエスはマリアにとっても何でもありませんでしたが、彼はただ…彼女は彼を孵化させた保育器でした。」

まあ、彼らはいつも信じていました、そして私はそれを何年も前に私自身が考えていました。汚れのない概念は、神が彼女に影を落とし、そこに血球を置いたが、卵は女性から来たものでした。卵子が女性からのものである場合、卵を卵管から子宮に運ぶ感覚が必要です。あなたが神とどうするか見てください?あなたは性的な混乱の中で彼を作ります。神は、血球を創造し、卵も創造しました。医者、男性と女性の両方の花粉がなければなりません。そうです。

48 さて、もしこの女性が卵子を生産したら、ダビデはどのようにして「私は私の聖なる者を離れず、墮落も見ない、彼の魂を地獄に残すことはできない」と言えるのでしょうか?そして、もし女性の卵がキリストにあったなら、その人は復活の彼の部分と何か関係があるのです。それは完全に神と共に完璧になる時なのです。なぜ神は人の性的な部分を引き上げられたのですか?復活において、なぜ彼は彼の体を離れて腐敗を見なかったのですか?彼が神聖だったからです。そして、もし彼がマリアと受胎し、そして花粉がマリアから来ていて、卵が卵管から子宮に降りてきていたら、彼はどのようにして聖なる者となる事ができるのでしょうか?卵を落とすにはある感覚が必要でした。それから女性は…

まあ、あなたは言います。「卵はそこにあったものかもしれませんが。可能だったかもしれませんが。」しかし、もしそうなら、ここで何が起こるかを見てください、そして彼は完全に神ではありませんでした。彼は人間であつたので、彼は神ではありませんでした。しかし、それがそうであるならば、女性には何かがあつたのです。そして、マリアから来た実際の種子は、彼女の母親と彼女の母親、そして彼女の母親から来たものであり、人間の欲望が混じったものでした。できませんでした。いいえ。私は「彼は…彼女はただ…」と言いました

49 ちょうどあなたと同じようにワシを見ると卵を産み、鶏の下に置くように、鶏は卵を孵化させます。彼女はインキュベーターです。しかし、それについては一つの詳細、ワシ、それはニワトリではありません。いいえ。雌鶏は…あなたは小さな子犬を鳥の卵の上に結ぶことができます、そしてそれは鳥を孵化させるのです子犬はそうします。卵を孵化したのは体の温かさです。

そして、それはイエスと同じ方法なのです。マリアは単なる保育器でした。神は他の女性と同じように彼女を用いられました。彼女は処女でした、彼女には子供がいませんでした。彼は処女の子宮に入ってきましたが、創造主である神は卵と胚の両方を作り、それを創造しました。したがって、それが無原罪という概念でした。

50 もちろん、私が出てきたとき、もちろん、あなたは私を待っている兄弟たちを知っています。彼らは言いました、「ブラナム兄弟、尋ねたいことがあります。あなたは間違いを犯しました。今、私たちはあなたを捕まえました。」

私は言いました、「大丈夫、それが私が捕らえたいものです。」

そして言いました、「サーパントの種(子孫)を説教したとき、これを言うことによって間違いを犯していました。さて、あなたはその卵が属していたと言います…神がそれを創造しました、卵子。何が起こったのか、私たちはここで、創世記第3章で神がマリアに「わたしは恨みをおく、おまえとサーパントとのあいだに、おまえのすえとサーパントのすえとの間に。」

「ああ、何と!」と思った私は自分の理解に依存していないので、取り戻さなければならないインスピレーションの下で私の人生で何かを説教したことはありません。そして、私の理解が神の言葉に反しているなら、

私の理解は間違っています。それは神の言葉でなければなりません。そうでない場合は、そのままにしておくのです、それは正しくありません。しかし、今、それを引き裂くことはやるべきことです。私は心の中で、「天のお父様、私を助けてください。私はここで何をすべきか分かりません。その男は聖句を持っています、彼は指を向けています、「私はあなたのすえ(種)と蛇のすえ(種)の間に恨みを置く。」」

51 さて、これなのです! 聖霊が動いた。マリアに影を落とすことができ、創造することができるのと同じ方が、あなたの口に言葉を置くこともできると信じています。私は毎日彼に頼っているのです。そして、それは常に彼の言葉です。彼は…彼の御言葉に反する何かを言うことはできません。そして、あなたが油注がれていると言いながら、神の真理に反対して説教するならば、それは聖霊の油注ぎではありません。聖霊があなたに影を落とすとき、彼は同じことをもたらします。なぜならそれは御言葉だからです。

52 聞いてください。何が起こったのですか? 私は言いました、「分かりました、あなたに尋ねたいことがあります。その女性には卵子がありません。彼女には種がない。彼は今言った、「卵子」ではなく「あなたの種」と言いました。そして、彼女には種がありませんでした。」

種を作るにはユニオンが必要です。そうですか、先生? そうある必要があります。もしここに果肉がたくさんあり、そこに生命がなかったとします、そしてそれをここに植えたなら、それは決して芽をはやすこともや、そこに横たわって腐るだけです。そして、果肉がなければ生命を植えることはできませんでした。ですから、ご覧のとおり、すべてがユニオンなのです。私は今、キリストと教会についてあなたに話そうとしています。それがユニオンです。ほら、女性が彼女自身の種であるならば、彼女は男性を必要としません、彼女は彼女自身が赤ん坊を持つことができます。しかし、二人一緒に種を作るので、彼女は男性と一緒に赤ちゃんを産むことができません。そうですか? 生命のない種を植え、何が起こるかを見てください。

彼らがこれを聞いたように、この女性はここでこれらの犬を産むと言っています。ほら、それは生きられなかった。花粉が混ざり合わないからです。

53 さて、これに注目してください。女性は種ではありませんでした。ですから、彼は「私はあなたの種と蛇の種の間で恨みを置く」と言いました。彼自身が、性交ではなく、彼女に種を与えるために行っていたことを彼女に話しました。彼は彼女に種をつくらうとしていました。さて、あなたは言います、「それは彼の種でしょうか?」はい。それは彼が彼女にそれを与えた後それはマリアに属していました。これは私の目です、彼が私にこれを与えています。それは私の目ですが、彼が私にそれを与えてくれます。これは私の手です、彼が私にそれを与えました。これは私の声ですが、彼が私にそれを与えてくれています。分かりますか? そして、その種とマリアは、マリアとは何の関係もありませんでした。それは神がご自身にされた事でした。

54 ですから、その時に彼女にあった種は、死である不法行為のユニオンだったのです。彼女はすでに蛇の種で妊娠していました、なぜなら彼女は…とともに住んでいたからです。そして彼女は振り返って、「蛇が私を惑わしました」と言いました。そうです。そして、すぐにカインがやって来ます。

ああ、私たちは彼女が神から子供を得たと言ったことを知っています。確かに、生まれた子供、違法な子供であれすべては、神の行為によって来なければなりません。彼だけが唯一命を創ることが出来る方です。確かに。そうです。

ほら、彼女はすでにお母さんになることになっていた。そして、それは決して……それがしたことだけが、蛇の種の事柄を明らかにしたのではありませんでした。「今あなたの中にある種は、ここにあることで、私の言葉に対するあなたの不法な行動の概念によるものであり、あなたは今、蛇の種を得ています。しかし、私は真っ白な構想によってあなたに種を与えます、そして彼の種は蛇の頭を砕き、彼の頭はかかとを砕くであろう。」アーメン。ただ神にそれを持たせるのです、神が彼の言葉であるなら、彼がそれを実現させるでしょう。

55 それがあなたが神と一致しなければならない理由です。それが、ペテロがペンテコステの日に、「父、子、聖霊の御名によって彼らにバプテスマを施せ」と言われた後、ペテロが振り向いて「イエス・キリストの名によって彼らにバプテスマを施せ」と言った理由です。父、子、聖霊は主イエス・キリストなのです。分かりますか? ユニオンを取る必要があるのです。

パウロはペテロに会ったことはありませんでしたが、同じユニオンの内で同じ聖霊を見ました(栄光!、それが彼に同じことを言わせました。「あなたは信じてから聖霊を受けましたか?」

彼は、「それについて聞いたことはありません。」と言いました。

「あなたはどのようにバプテスマを受けましたか」と言いました。

「ヨハネに」と言いました。

「イエス・キリストの御名によって、もう一度バプテスマを受ける必要があります。」と言いました。そして彼らは聖霊を受けました。

それは何でしたか?その一致ユニオンは、神が言われたのと同じことを言っています!そして、それは告白なのです。告白は「同じことを言う」ことを意味します。そして彼は私たちの告白の大祭司であり、彼が言ったことに基づいて行動します。私たちはそれが真理であると言い、彼がそれに働きかけます。ああ、素晴らしい!そういうことなのです。概念があります。

56 さて、彼女と彼女の夫とのユニオンがどのように崩れたかを見てください。ほら、神が「アダム、これをどうやってやったの?」と言われたとたんなのです。彼は妻のために取り上げる代わりに、妻にそれを渡しました。「あなたが私に与えた女。」ユニオン(結びつき、一致)が崩れた。分かりますか?

彼女は何をしましたか?彼女の夫を愛して真実を告げる代わりに、彼女は嘘をついた。彼女—彼女—彼女—彼女は、「彼は無実です、私が彼に与えました」と言うべきでした。アーメン。聖書は、「彼女は彼女の夫に与えました」と言ったのです。彼女は言うべきでした、「その人は無実です。私が彼にあげました、そして彼は食べました、しかしそれを彼に与えたのは私でした。」その代わりに、彼女はそれを蛇に最も近いバイパスに渡しました。

57 それは彼らが今日やろうとしていることと同じです。ほら、夫と妻の結びつき(ユニオン、一致)が崩れたのです。夫と妻、彼らの間の交わりが壊されたのです。彼らの一体感(ワンネス)が壊れ、彼らと神との一体感(ワンネス)が壊れました。すべてが傷つけられました。なんで?一つの言葉が信じられなかったからです。ああ、兄弟、何という事!ええ、彼女は真実を語るべきでした。彼女と彼女の夫との一体感はなくなり、彼らと神との一体感もなくなりました。そして、神の言葉全体を受け入れない教会でも、同じことが起こります。大好きですよ?

58 彼女の初子、カイン、殺人者、嘘つき、欺瞞者、嫉妬、彼の兄弟への嫉妬を見てください。彼の弟は神の戒めを守りました、そして神はささげ物を殺して彼らのためにそれをささげることによって贖罪をしました。さて、サタンがそれを知らないのを見て下さい、何かで置き換えようとしてしました。聖書によると、神は行って彼らを動物の皮をエプロンにしました。皮を手に入れるために何かが死んだのです。アダムはイチジクの葉からいくつかのエプロンを作ろうとしました。植物の命ではうまくいきません。命、動く命が死ななければなりません。ですから、彼はより低い形の生命を殺し、そこで「いつかわたし自身の生命があなたのために与えられるであろう、この結びつきの一致に再び引き寄せられる真の生命」と言われました。さて、御心であれば、数分でそれについて話すつもりです。「ほら、子羊の命です。さて、あなたはこれをあなたの周りに置き、あなたの裸を隠します。」「リンゴを食べてはいけない?」ナンセンス!分かりますか?「これらの皮をあなたの身につけなさい。」彼は何かを殺さなければなりませんでした。

59 そしてサタンの息子、彼らは彼が望んだ方法で来なかった、彼はそうしました。とにかくあなたはそれを言いたいのですが、それはサタンの息子でした。なぜなら、神に対するアダムの純粋さはそのようなことをもたらすことはできなかったからです。次に、贖罪をしようとしているサタンの息子が、ほとんどの人々が今日言っているのと同じこと、土地のりんごと果物の束を持ってきて、贖罪、解毒剤を提供しようとするのです。

そして、義人であったアベルは何をしましたか?彼はそれがリンゴを食べるようなものではないことを知っていました。彼は母親と父親の血、彼らの命でした。それで、彼は神と同じように子羊を連れてきました。ハレルヤ!彼は神の言葉を守り、カインは彼に嫉妬しました。

今日も同じこと!その血の供物、神のことばがまさにそれが言うとおりに来るのです、それと共にいてそのまましておきなさい。彼らの多くはその血の供物を確かに信じますが、みことばで他の何かを言います、彼らは言います、「ああ、いや、私はそれを信じていません。ええと、それは別の時代のためのものです。」いつもの同じ悪魔のやつ、いつもの古いトリック!それが完了するまで待ちます。注目してください、彼は同じやり方でやって来るのです。

60 しかし、カインは彼の愚かな方法で、それほど愚かではなく、彼の狡猾な方法で、欺かれ、実を持ってきた。アダムは…を守ったアベルは神のことばを守り、子羊を連れてきました。神は言われました、「そうです、アダム、あなたは守ってきました…または、アベル、あなたは私の言葉を守った。」「カイン、それはが正しくな

いことを知っていた…あなたのパパがやろうとしたように、私がイチジクの葉をどこに持って行きましたか？あなたは、イチジク、ブドウ、リンゴ、またはなんでもここで手に入れたものをたくさん得ました。そして今、あなたのお父さんは贖罪をしようとするために木から葉を取りました、そしてここであなたは木から果物を持つてくることを試みています。」それはそうではありませんでした！それは生命からの血だったのです。

61 ああ、神がそれを齎して「これをもちなさい」と言われました。そして、アベルは正しいものを捧げました。それから彼の兄は彼に嫉妬しました。彼が何をしたか見てください、彼は彼の弟を殺しました。神は別の人を起こされました。キリストの死、埋葬、復活のように。見てください。神そして、彼の…彼はアダムとエバに何を伝えましたか？「行って、生めよ、ふえよ、地に満ちよ」。人類を地球上に散らばらせなさい。そうすれば、彼は彼らと一緒に戻ることができるまで、彼らを個別に扱うことができるから。人びとに対処する、個人的に、一人一人と。しかし、彼らはそれをそのようには望んでいませんでした。

この啓示を見逃さないように。神様、それをおこしてください。私がそれを見るようにあなた方も見ることが出来ますように。

62 ほら、それはそうではありませんでした。神はグループで人と対処されることはないのです。神はあなたが組織にいるからと言うことで対処されることはありません。彼はあなたを個人、一個人として対処されるのです。個人的に私たちは聖霊によってバプテスマを受けています。聖霊とバプテスマを受けるとき、集団として私たちはからだとしてバプテスマを授けられました。個人的に、ひとりひとりが聖霊によるバプテスマを受け、神は一人一人に対処されているのです。それが彼の目的でした、彼らを地球全体に散らして、彼が彼らと個別に対処できるようにされたのでした。

しかし、その代わりに、何が起こりましたか？神はカインの人々をセツの人々から分けなければなりません。彼はカインを追い払いました。彼は彼の教会と対処することができるように彼らを分離しました。見てください。カインは分離されました。今見てください。神はエバの邪悪なカインをアダムの聖なるセツから離されました。ああ！彼がそれをされたのでしたか？不法行為により、この女性は誰かほかの人と一緒に暮らし、子供を産み出したのでした。神はその子供と彼の世代をこの義で聖なる人、彼の子供たちから分離しました。

それは今日も同じことです、分かれていて、別れていて、彼らを見つけると、彼らは団結の内にはいなかったのです。彼らは団結を持つことができませんでした。夜は昼と一致することができるだろうか？不信者と信者がくびきを結ぶことが可能でしょうか？神のことばのすべてを信じる人が、神のことばの一部を信じるだけの彼らと一体になることができるだろうか？神は分け隔てを求めておられるのです。

63 さて、カインはエバの息子でした、「私は息子を得ました」しかし、セツはアダムの息子でした。そして神が彼らを引き離しましたと言うのはアダムには出来なかったから…なぜなら、彼らが互いに腐敗し、カインの邪悪な子供たちがセツの善良な子供たちを腐敗させることになるから。そうです。

今見て！そして、エバに神の言葉の一つの言葉を信じさせないようにさせたい同じ古からの悪魔が、彼らを互いに分離し、異なる生き方をするように彼らに言いました。そして同じ悪魔があkれらの中に入り込みまた一緒にしたのです。分かりましたか？もしそうなら、「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]彼(悪魔)は再び彼らに偽りの結びつき(一致)、神の計画に反する神の行為のもとに彼らを集めました。何が起こったのですか？彼はどのようにそれをしましたか？「神の子達」聖書の創世記で、「人の娘を見た」と言ったのです。セツの子供達である神の息子たちは、カインの子供である人の娘たちがどれほどきれいであるかを見ました。フン！そして、彼らは何をしましたか、彼らは彼女たちゆえに墮落したのでした！そして、「彼らは見るに美しい」という美のために、彼らは再び彼ら自身を団結させました。

64 今日と同じこと！ほら、兄弟たち。あなたがたペンテコステ派の弱いリンク達、神があなた方を引き離し、あなたを超教派として送り出したのです！ペンテコステ(五旬節の聖霊降臨)を宗派にすることはできません。彼の民となるためにあなたを送りだしました。しかし、あなた方は大きな立派な教会と神学を見ました、あなたがたはあなた自身に多くの大きな学校と物を得ました。そして、あなたは何をしましたか？あなたは神の民を再び組織と結びつけました。それはカトリック教の根幹である組織です。かなり綺麗な大きな教会、きちんとした服装をしている人々、市の市長、そして残りのすべての人は、最高の服を着て、最高の教育を受けた、神学者で、誰もが非常に高価な服を着て来る場所になっていることを知っています。牧師はその場所でも完璧に立っています。それは何ですか？あなたが見ているのは神が罪在りと定められた物なのです。そして、あなたはペンテコステ派の教会を取りました(神よ、それをテープによってたたいてください!)そしてそれを組織として統合しました。神はそれが団結することを決して望んでおらず、彼はそれが分離すること

を望んでいました。世界と一体になることはありません。

65 エバに神の言葉を信じるのをやめさせ邪悪なことをなさせた昔からの同じ悪魔が、戻って来て、セツの子供達を使って彼らにカインの美しい女性たちを見させて、彼らを再び一緒にさせたのでした。そして彼らは不信心者ではありませんでした。彼らは共産主義者ではありませんでした。いいえ、違います。彼らは信者でした。彼らは言った、「さて、たぶん、主が何かをするかもしれません。」または、ああ、これはそのようなものです。彼ら—彼らは…彼らは正しいことをしていると思っていました。そして神は何をしなければなりませんでしたか？すべてを拭き取る事、すべてを拭き取らなければなりませんでした。偽の結びつきの下から！彼は洪水を送り、その集まり全体を破壊しなければなりませんでした。その偽り結びつきのために裁きが来たのでした。偽りの結びつきのために裁きがエデンにくだったのでした。

さて、蛇には種がありましたか？恥ずかしいですね。

66 偽りの結びつきがエデンのエバとアダムに地上での裁きをもたらしました。そして、偽りの結びつきは、カインの娘たちが神の息子たちといちゃつくつと、彼女たちに落ちて墮落し、再び結びついたので、地球に神の裁きの洪水がもたらされました。そういうことなのです。偽りの結びつきでは、「何も起こり得ない」。神は何をされましたか？彼は尊い年寄りのノアと彼の家族を除いてすべてを破壊しました。彼は…彼らは集まった。

そして再び、その後、ノアの死の後、そしてノアのその霊的な家族、最初にあなたが知っていること、人間の子供たちは再びお互いに目を向け始めます。彼らは何をしましたか？彼らは言いました、「今、私たちは異教徒ではありません、私たちは皆神を信じています。」それで、彼らはリーダーによって仲間、ニムロデという名の大司教を雇い、塔を建てました。彼らは不信心者ではありませんでした。彼らは天国があると信じていました。彼らは地獄があると信じていました。彼らは裁きを信じていました。しかし、再び神の子供たちは人の娘と一緒にになり、彼らは偽って自分達自身で結びつきを作り、大きな大聖堂、大きな組織を作り上げました。そして他のすべての場所は、バベルに捧げることでした。

67 そして彼らは言いました、「私たちに何ができるかを話します。私たちが賢いことをご存知でしょう。」彼らはその知恵をどこで手に入れましたか？悪魔から。それはまさにその通りです。彼らはそれを悪魔から得ました—エバがしたように。悪魔からそれを得たのでした。それで彼らは言いました「私達は私達自身で組織を構築します私達が神を喜ばせませうそして、私たちが何をするかをお話します、私たちは小さな階段を持っています。私たちは走り、歌い、天使と一緒に楽しみ、ここに戻って私たちが望む方法で生きます。」その悪魔はまだ生きています。わかりますか？それは神の戒めに反していました。彼らは彼の戒めを守らなかった。神は何をされましたか？さて、彼らはバベルの塔を建てました、再び偽りだったので、神は彼らを混乱させ、彼らを分離しました。

68 神は再び分離さて、古き良き義のアブラハムを遣わしました、「私はあなただけを使い、あなたから国家をつくります」神が彼らを分離されました。「彼らから離れ去りなさい、アブラハム、すべての物を置いていくのです」そして神は彼らがすべてを後ろに置き出ていくまで彼を祝福されませんでした—一口が最後でした。「離れ去りなさい、アブラハム、彼らを不信心者と結びつけてはならない。そして、私はあなたを連れて行き、あなたから国家を作ります。私の戒めを守る民を作ります。私は彼らに別の機会を与えるつもりです。」

古き良きアブラハムは、見知らぬ土地に滞在しました。それがすべてのアブラハムがしたことです、見知らぬ地に滞在すること。なに？人間的に言えば、不可能だとおもわれる約束を信じて。彼らの現代のカインの医者がその時代に何と言ったと思いますか？「ヒュー、何てこと、100歳の老人が、90歳の妻によってあかちゃんを産ませる？ああ、なんて馬鹿げているんだ！」しかし、アブラハムは神の言葉を信じていました。そしてそれに反することは何でもないこととして彼は呼び出されていたのでした。

これらすべての偽のバプテスマ、偽の感覚、今日起こっている偽のものは、そこにはないと言って、神の言葉を信じて進み続けます。それがあなたが本物に手を伸ばすのを妨げる唯一の障害です。そうです。さあ、子供たちよ。正しく動きなさい。神の言葉、神は彼の言葉を守られます。私は悪魔がそこにどれほど多くの偽物を投げているかは気にしていません。神は今も真の言葉を持っておられます、そして彼はそれを守っておられるのです。

69 アブラハムはそれに敵対するすべての事を、間違っていると言いました。もし書き留めているならば、ローマ人への手紙4章。アブラハムは神の言葉に反するものを、それがそうではないかのように呼びました。そうです。彼は神を強く信じて居ました、どれほど彼のからだ弱くならうとも、それが起こるのがいかに不可能のように見えても、アブラハムは信じ続けていたのです。さて、彼は祭壇に降りて「今すぐ来なければ、私

はそうするつもりです…」と言う必要はありませんでした。信じられるかどうかは分からない。」などと言う必要もありませんでした。アブラハムはそれが来る前に25年間そこにとどまりました、しかしそれはやってきたのです。常にそうです。

70 アブラハムの後イサク イサクの後、ヤコブが来て、ヤコブから家長が来ます。家父長の中からエジプトに行きました。エジプトで、国が大きくなったのです。それから彼が彼の国を成長させた時、彼の業績で彼は何をしましたか？神は彼らを再び分離されました。不信仰と信仰は一緒に行くことはできません。いいえ。彼は彼自身の者達のために彼らを再び分離しました。彼らが正しく導かれたことを確認するために彼は彼らに何をしましたか？今しっかりと聞いてください。今ほど多くの時間はありません。多分あと15分です。彼は彼らを近くに導きました。見てください、彼は国を立ち上げ、彼らを教師や物事の下に置かれました。彼らはうたれ、泣いて、泣いてそして続けていました。しかし神は見下ろしておられました、彼がアブラハムに与えたすべての約束を覚えておられたのです。ある日、彼は考えました…彼は彼らに何をしましたか？彼が彼らを別れさせられた時、彼は何をされましたか？彼は彼らに律法を与え、預言者を与え、火の柱を与えられました。彼は何をしましたか？(神よ!)彼は自分の教会を整えました。彼らを導くための火の柱、御霊、彼の言葉の真理を彼らに告げる預言者。彼らは旅の準備ができていました。素晴らしくありませんか？

71 彼らは荒野に出て行き、しるしと奇跡をおこない、紅海を開き、パロに地獄の疫病を降らせました。ああ、私の!アーメン、彼らの前を動く火の柱が彼らを夜と昼に導きました。ハレルヤ!そのみことばに忠実な預言者がそこに立って、彼らを正しく並ばせ続けたのでした。アーメン。彼はその時、彼の子供たちを連れて行く準備ができていました。彼らが教会と呼ばれたのはそれが初めてでした。それは彼が終わりの時に行うこととの類似だったのです。すぐにまたお話しします。彼は彼らに呼び出し、律法を与え、彼の言葉を与え、そして預言者を与え、しるしを与え、そして荒野に送られました。それらを他の世界から引き離したのでした。

彼らは何をしましたか？神々と女神と他のすべてがいる生ぬるい教会、モアブのきれいな女性を見た。彼らは何をしましたか？彼らの所に行き、彼らと結婚しました。そうです、まさにその通りです。私はそれらの可愛らしい小さなモアブ人の女性は本当に美しかったことだろうと思います。

72 最近家で寝ていた時に預言を得ました、近いうちにそれを読むつもりです。そして、あなたはなぜ私が私のように女性をラップするのか不思議に思っていますね。30年前…私は主がこう仰せになれるということを受け取ったのです。30年前に私がミニストリーに入った時、彼は私に、女性の歪みが終わりの時に非常に不道德となり、地球上で最も汚れたものになるであろうと告げられました。そうです!彼女は初めからそれを始め、サタンは終わりにおいても彼女を使っているのです。数年にわたって起こっていることを見てみてください。「彼女は彼女自身を剥ぎ続けます」と言いました。そして、「あらかじめ定められた非常に選ばれたのほんの小さなグループだけがそこから逃れるだろう」と言われました。

その幻が来た時、それは私を心配させました。「女性達…」と思った私は聖書の中でイザヤに引き返し、第5章だと信じています、そしてそこには「その日、シオンの娘たちから逃れた枝は主にとって美しいであろう」と言われています。

73 先日、ある女性が私に質問を書いてきました、彼女は言いました、「ブラナム兄弟!」または、いいえ、それは男性でした、ミニスター。彼は今朝ここに立っているかもしれません。彼はオハイオ州出身です。そして彼は言いました、「私たちはあなたと同じことを言いたいのですが、あなたのテープに正しくない何かを見つけました。」それでビリーがその手紙を私に持ってきました。「あなたのテープ上の何かは」と言っていました、「ブラナム兄弟、神のことばと非常に矛盾しています。そして私たちはしたいのです - 私たちは同じことを言いたいのです。」というのです。「私があなたに言いたい1つの質問、それはコリント人への第1の手紙の11章です、そしてそれは女性のための頭カバーと男性がカバーしないことについて話しています」「私たちはそれを信じています。女性は教会で帽子をかぶるべきであり、男性は教会で帽子を脱ぐべきです。」「私たちは彼らが頭を覆っているべきである事などを信じています。」と言いました。そして、「そして、別の質問は人々が私たちのところに来て、主の御使いがあなたにすべてを話していると言うことです。あなたが話すすべての言葉は主の天使からのものです。そして、ブラナム兄弟、そのようなものと戦うのはとても難しいです」と、「私の教会で」と言いました。「私たちは同じことを言いたいのです。さて、ブラナム兄弟、あなたはそこであなたが少し間違っていたと信じていませんか?」と言っていました。

私は「私の尊い兄弟、私は間違っていない。コリント人への第1の手紙の11章では、女性は頭を覆うべきだと言いました、そしてその理由。それから、15節は彼女の長い髪が帽子ではなく覆いのために彼女に与えられたと言いました。」そのカトリックの霊が十分長く教会を支配してきました。彼女の長い髪は彼女の覆いなのです。自然そのものではありません…

74 そして、見て、そして質問が戻ってきて、誰かがいつか私に尋ねました…それについて話している間に説明します。彼は言いました、「まあ、聖書は彼女が天使たちのために長い髪を持つべきだと言っていました。その天使たちは女性とどう関係しているのですか？」

「天使とは何ですか？それはメッセンジャーです。」と言いました。パウロは何と言っていますか？真のメッセンジャー、神からの御使いがやって来るなら、あなたは長い髪があった方が良いです。彼はそのことを非難するでしょう。そうです。何人が天使がメッセンジャーであることを知っていますか？その通りです。神から送られたメッセンジャーがそれを罪として定めるでしょう。「御使いのた目に髪が長いほうがいい」と言いました。神から送られたメッセンジャー達がやって来て、そのことを罪に定めるでしょう。はい、確かに、神からの本物のメッセンジャーである天使は神とつながっていて、彼の言葉が失敗することはないからです。その通りです。聖パウロはそこで、天国から来た天使が他の何かを教えたなら、彼は呪われよと言いました。そうです。今、私たちはそれが本当であることを発見しました、彼女は長い髪を持つべきです、それは彼女の覆いなのです。

75 しかし、私はこれらのかわいいモアブ人の女性達は非常に美しかったと思います、彼らは今日のいくつかの現代のエゼベルのようにいくつか修正されていたかもしれませんが、しかし、すべての女性がそうだというわけではありません！本物の女性は宝石だと思います。本物の女性のために神を賛美しなさい。あなたは神のはしためなのです。しかし、本物の女性は本物の男性と同じようであり、悪魔が何を言っているか、またはどんな偽りの事柄があろうとも、彼らは神の言葉に従います。

そして、「私たちの牧師はこれを行うには大丈夫だと言いました。」と言います。私はあなたの牧師が言ったことは気にしません。もしそれが、神の言葉に反する場合は、彼の言葉を偽りにして、神の言葉を守ってください。それがどんな宗派であるか、彼が何であるかを気にし、彼がそれについて何か言うことがあるなら、彼に神の言葉を調べるように言ってください。その通りです。

76 ああ、どのように私たちが降りて神が彼らを分離するのを見ることができるのでしょうか。あとほんの1分で止まらなければならないでしょう。私はここにいくつかの聖句を持っていますが、最後までいそぐためにそれは飛ばしたいと思います。それから…彼がそこで起こったとき、モアブ人の女性がそこにいた時、何が起こりましたか？神は彼らを再び分離しなければなりませんでした。彼は何をしましたか？

それからイエスが来ました。今、私たちはどこかに来ています。それからイエスが来られました、神御自身の似姿として顕され、女性の種として神ご自身によって生まれた方でした。偉大なる建築家が彼自身の肉体を造られました。彼は女性や男性から、誰からも木材屋からを借りる必要はありませんでした。彼は自分で家を建てました。ああ、何という事！

77 私は彼が立って言ったその時代のステパノのことを考えています。「ああ、強情で、心にも耳にも割礼のない人たちよ。あなたがたは、いつも聖霊に逆らっている。それは、あなたがたの先祖たちと同じである。！」「じっさいにその宮を建てたのは、ソロモンであった。しかし、いと高き者は、手で造った家の内にはお住みにならないがご自身でそれを準備される。」

どこかの材木を借りる必要はありませんでした。ヘブル人への手紙の11章は、第2節または第3節だと信じています、それは、「この世界が神の言葉で造られたのであり、したがって、見えるものは現れているものから出てきたのでないことを、悟るのである。」と言っています。神はただ「そこにあれ」と言われました。そしてそこにありました。彼は上に行って「御月さんよ、少し木材を貸してくれませんか？星さん、私にカルシウムをもらえませんか？」という必要はありませんでした。神はそんなことはなさいません。

78 彼は「マリア、私に卵を貸して下さい。私は宿るために体を作りたいです。」と言う必要はなかったのです。創造主である神が話し、そして彼女はその時母親になったのでした。彼女は母親ではなく、ただ彼の種を持つ女性でした。そうです。覚えておいてください、彼女はイエスの母ではありませんでした。世はそうだとおっしゃっていました。聖句のどこかに彼が彼女を母と呼んでいる場所が一つでもあれば私のために見つけてみて下さい。さて、御言葉に戻ります。「神の母」、恥ずかしいですね。わかりますか？

ある日、ある人々が彼に言いました、「あなたの母親が外であなたを探している」と言いました。

彼は言いました、「私の母とは誰ですか？」彼の弟子たちを見て、「私の父のご意志をする者は私の母である」と言いました。

彼女は彼の母親ではなく、保育器でした。神は他の何かを使うことが出来たかもしれませんが、彼は

最も低いものを取り、それで何ができるかを示したかったのです。それを引き上げて、何も無いところから何かをつくられる。それが神なのです。

表現された者が来ました、イエス、汚れのない方、美しい方、一万の内でもっと公正な方、谷のユリ、シャロンのバラ、ああ、明けの明星です。彼は何でしたか？彼は何のために来られましたか？今しっかり聞いてください。神と人との一体感(ワンネス)を再確立するため。ああ、分かりますか、兄弟？

79 彼らのバベルの塔のすべて、すべて彼らの他のそこに戻っていたものはうまく行きませんでした。彼らの庭の実と他のすべてが神を喜ばせることはありませんでした。それで、神は降りてきて、女性の胎内で、彼自身の力によって受胎され、彼自身に肉体を造り、私たちと一緒に神であるインマヌエルになりました。ユダヤ人でも異邦人でもなく、神御自身なのです。彼はユダヤ人でもなく、異邦人でもなく、神でした。そして異邦人はいつも彼にとって、同じように重要でした、ただ彼は国としてユダヤ人を分けようとしたのです。彼はそれを取り戻すためにあらゆることをしようとしました、そして彼がそれを確立することができる唯一の方法は彼が最初にあったように個人に戻ることでした。それが今日の方法なのです、個人に対して。宗派や組織、人々のグループではありません。しかし、個人に。注目してください、神と人との間の一体性を再確立するためなのです。

80 彼は本物の罪のための捧げものだったのです。羊や山羊などは罪を取り除くことはできませんでした。しかし、その命…なぜなら、捧げものは殺され、最も罪のない子羊の命が戻って来ることはできなかったからです。彼の命は、信者にとって、魂を持った人間だったのです、羊には魂がなかったからです。

ほら、人以外に魂はありません。神は…彼は動物の形でした、それは事実ですが、彼は彼に魂を置きました。それが動物と彼に違いを設けたものだったのです。彼の魂が彼に来た時に、間違いと正しさを知っていたのです。しかし、彼は…神がご自身の似姿に人を創造されたとき、彼が生きた魂になったことを覚えておいてください。だから、彼は間違いから正しいことを知るようになるようになったのです。

81 今気づいてください。しかし、今、この中にイエスが来られました、彼は神でした。別の男の命が別の男に戻ることができるだけでなく、神の命そのものが彼を神の子にして、彼を墮落前の同じ結びつきに戻したのです。今、私たちは本物の一体感(ワンネス)を得ています。

皆さん、誰かが私に言いました、「ブラナム兄弟、あなたはワンネス派ではないのですか？」組織されたワンネス派ではありません。しかし、私はキリストと結びついています(ワンネスです)。組織であるワンネス派ではありません。

彼が罪の負債を支払いました。さて、神と人との一体感(ワンネス)を得るには、イエスがここで肉の体の中にいる限り、それを行うことができませんでした。ですから、彼は信者の罪悪感を取り除き、それを取り去り、聖霊が人に来て、人と神を再び一体感(ワンネス)を得るために、完全な罪の贖罪としての捧げものにならなければなりません。ほら、再確立する何かが必要でした。

82 さて、何が再確立できるのでしょうか？神の戒めが成就したとき。天使はそれを成就することが出来ましたか？彼には血がない。神にそれを成し遂げられたでしょうか？彼には血がありませんでした。そして、神は負債を正しく支払い、罪を取り除くために血肉とされました。それが唯一の方法だからです。地球を超えるために彼らを分離していたバベルの塔、他のすべて、組織や物事はあらゆる方法で失敗しました、彼らは一緒に混ざり合って、世と他のすべてのものと、しかしこれは完全な分離となるでしょう。栄光！

今、私は献身的に感じています。さて、私は今私のテキストを取り、今説教を始めることができるような気がします。さあ、今ここから始められるところまで暖かくなってきました。そして今、閉める時間になっています。うーん！多分私は後でいつかそれを終えるでしょう、神と人間の一体化(ワンネス)。分かりますか？理解したみなさんは「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

83 人間が再び元の状態に戻ることができる唯一の方法は、罪の負債を支払うことです。罪の負債(報酬)とは何ですか？死。「罪の報酬は死です。」そして神は言われました、「あなたがそれを食べる日、あなたがこの関係を持つ日、それがあなたが死ぬ日です。」そしてそれをなした時、それは彼の関係、交わりそして人のためのすべてを壊し、そしてその負債が支払われるまでもう戻ることができませんでした。そして、誰もそれを支払うにふさわしいものではありませんでした。なぜなら、すべての生き物は人間の下にあり、彼は墮落したからです。栄光！ああ、兄弟！

84 マック兄弟、私はあなたがそこに座っているのを見ていませんでした、神の祝福がありますように。マック

兄弟、私たちはこれを信じています。「死刑の下に来ること。」ここにいるマック兄弟は、私が去った時、この幕屋で牧師をしていました。ええ。さて、もう一人の古き良きバプテスト、宣教師バプテストが聖霊を手に入れました。わかりますか?気づいてください、彼らは神との一体化(ワンネス)しにきたのです。

85 さて、これを見て、負債は支払われなければならないのを見てください。動物の生命の最高の形は人間であり、その人間は墮落したのです。では、一人の人が別の人間をどのように救うことができるのでしょうか?それには神を必要とするのです。そして神は、霊の内におられ、死ぬことはできませんでした。ですから、「あなたは、しばらくの間、彼を御使たちよりも低い者となし」とヘブル人への手紙の2章7節。死を取るため、負債を支払うため、そして人と神との間の一体性を再びもたらすために、彼自身を天使よりも低くしなければならなかったのです、聖霊は戻ることができました。

罪の負債は支払われました。イエスは、エデンの園のように人々を再び団結させるために、聖霊を送り返すためにこれを行わなければなりません。負債はイエスが死なれたときに支払われました。それで解決しました。アーメン、兄弟!私がそれをしっかりと収めることが出来ればね。負債は支払われました。子羊にハレルヤ!負債は支払われました。そして私の話を今朝聞いているすべての男女、あるいはテープで聞くようになる方々、あなたの負債は支払われています。再び神の言葉に不信仰になるようなことがないように。御言葉に戻ってください!それを信じないで…彼はみことばでした。栄光!私は叫びたく感じます、正直にそう感じているのです。負債は支払われています。それはすべて終わりました。天使が叫んで歌ったのも不思議ではありません、天国の国歌が鳴り響いています。はい、失われていた羊が見つかけられたのです!彼が再び復活させられるために、彼の贖いは、分離の水、彼の不義から彼を洗い流した神の言葉とされ、その御言葉が私の場所で死に、再び蘇られ、私の心の中で傑出したものとなりました。アーメン。負債は支払われました!それは終わっています。私たちは贖われています。

86 カトリック教会によるものではありません。私たちは正しいカトリックですが、使徒的なカトリックです。はい、そうです。彼らの教義と共にあるローマカトリックではないのです、彼らはこの御言葉を彼らの教義によって否定しています。すべてはあなたの教義であり、御言葉ではありません。メソジスト、バプテスト、恥ずかしい、あなた方は、神よりも快樂を愛する者、快樂を愛するもの、世の探求者、喜び、屠られた豚のための囲い。悪魔がサタンがエデンの園でやったように、あなたの道具をそこに窒息させるために送り出します。「まあ、私たちのすべてのミニスター達は教育を受けています。彼らは博士号、法学博士号を取得しました。」それは何の意味も持たない。御言葉を否定する、それがいまだに悪魔のトリックなのです。今朝、私は御言葉によってそれを証明しました。これから先は、あなた次第です。

87 イエス様と一緒に歩いていた弟子たちでさえも、一体感(ワンネス)はありませんでした。彼らには団結がありませんでした。いいえ、彼らは口論していました、「この後誰が司教になるのか。私たちの中で一番偉い人は誰なのか?」彼らはイエスを信じることさえ出来ていませんでした。彼らは彼を理解できませんでした。「あなたはたとえ話で話される。あなたが何を意味するのかをはっきりと教えてください。」イエスと弟子たち、またはイエスへの弟子たち、そして弟子たちの間に団結はありませんでした。

どうあれ、それはあなたに見せるためなのです、兄弟。今しっかり聞いてください、私はこれがあなたの心の真の奥深くに留まることを望んでいます。わかりますか?神は計画を持っています。その計画の外では、私はその背後にある知恵、何百万ドルの建物、どれほど沢山神学校、何人の聖人とこれを聖なるもの、そして聖なる、聖なる、聖なるものは、すべて、神の聖書の1つの言葉が拒否された場合、それは悪魔の言葉です。それは悪魔の物なのです。さて、私は新約聖書から旧約聖書まで書かれた神の言葉によってあなたにそれを証明しました、そしてあなたが私と一緒に数分座れば、私は彼女をその時代まで連れて行きます。

88 イエスと手をつないで歩き、イエスと一緒に寝て、イエスと一緒に食事をし、彼の奇跡を見て、彼と関連付けられた弟子たちは、兄弟のように近くにありましたが、彼らにそれはありませんでした。彼らは福音を説教するに叶っていませんでした。イエスは言われました、「もう説教しないでください、あなたは試すことさえしてはならない。エルサレムの町に上がりそこで待っているのです。私はあなたに与えられた約束をあなたに送ります。それがあなた方を統一させます。」

「今、父よ、あなたと私が一つであるように、彼らが一つになるようにお祈りします。そして私は…」「私の父は福音を説教するために私を遣わしたように、私もあなたを遣わします。」

そして御子を遣わしたまさにその父が、御子に来たのでした。団結とは一つである事。彼は言いました、「私が私の父のわざをしなければ、私を信じなく良い。しかし、私の業は私が大声で話す場合、あなたがそれを見ないのであれば、あなたは完全に耳が聞こえず、忍で盲目です。」ああ、兄弟、ヒュー!言われました。「偽

善者よ!あなたがたは天地の模様を見分けることを知りながら、どうして今の時代を見分けることができないのか。もしあなたがわたしを知っていたら、あなたはわたしの時代を知っていたら。イザヤがあなたがたについて、こういう適切な預言をしている、あなたは耳がありながら、あなたは耳しいほどに聞こえていない。目、そしてあなたは見えないほど盲目になっている!

使徒パウロは「終わりの時には信心深い様子をしながらかつてその実を捨てたものとなる」と言いました、そして終わりの時にこれらの組織の中で起こることが聖句に次から次と語られています。そして彼らは、なぜ私とその悪魔の人工的なシステムに反対して叫んだのか疑問に思っています。彼らの尊い子供たちが子羊が屠殺されに行くかのように誘惑されるのを見なさい。主よ!彼らを自由にして下さい。

89 はい、弟子たちは団結していませんでした。彼らはイエスを理解できませんでした。彼らは言いました、「ああ、誰がこれらのことを悟る事ができるであろうか?」ほら、神はまだ彼らの中にいませんでした。彼らは交わりの中のみ関連付けられていました。彼らは彼とただ付き合っていました。それは今日の多くの良い人達がそうなのです。彼らは酒を飲んだり、嘘をついたり、盗んだりもしませんでした。神との一体感(ワンネス)はありませんでした。彼らはまだ神とは一体にはなっていませんでした。ほら、彼らはなり得ませんでした。ああ、彼らは奇跡を行いました。彼らは悪魔を追い出した。それはではない—それは…ではない

先日、悪魔を追い出すことについての記事のある新聞で読みました。人々は言います、「ああ、兄弟、私はあなたに言っています、それだけです。」それだけではありません!悪魔を追い出し、神の言葉を否定する人は、嘘つきです。はい、そうです。彼は悪魔を追い出すと言います。彼らはそれをしていると主張している。神の言葉でなければ、それはできません。イエス様がそう言われました。

90 さて、その時、ペンテコステが来て、神は彼らを再び一つにされました。ああ、素晴らしい!それから彼らは神との一体感(ワンネス)を持っていました。神が彼らの中におられました。さて、使徒行伝で、もしあなたがそれを書き留めているなら、使徒行伝4:32、聖書は「心をついにし思いをついにし、魂も一緒にしていた」と言っています。ああ、兄弟。なんで?彼らは再び元の形に回復させていました。彼らが処分するために残した唯一のものは、古い都市、またはここに住んでいた、都市または神殿と呼ばれる古い遺体であり、彼らはここに住んでいたが、それは死に腐敗しなければならなかった。しかし、霊と命において、そして目的と幻において、そしてすべてにおいて、彼らは神と一つでした。

ああ、落胆した友人のアダム、サタンにもう一度嘘を言うことのないように。それを起こさせないでください。サタンにみことばが言っていることだけを意味しているのではない、とは言わせないでください。そうです。御言葉は意味しているのです…ええ、ここでは…

91 私はイエス・キリストの名前でのバプテスマについて話していました。その通りです、その啓示が来たのです。それが真理です。しかし、多くの人々は何をしましたか?ここにそれを集めて、それから宗派を置き、もう一つのバベルの塔を作りました。同じこと、それをその中に投げ入れました。確かに。ルターも同じことをしました。ウェスリーも同じことをした、ジョン・スミスも同じことをした、アレクサンダー・キャンベルも同じことをした。ペンテコステ派も同じことをしました。神は御言葉を守る個人に対処されます。信者を真の一体感(ワンネス)に連れて行くという神の唯一の計画は、聖霊を受けることなのです。次に、方法は…

あなたは「まあ、ブラナム兄弟、私は異言をかたります。私は叫んだ。私はこれを行いました。」と言います。それでもそのような種類の霊を持ち、神のことばを否定するならば、あなたは神のことばをあなたの中に持つておらず、あなたはその霊を持っていません。あなたが座って真理の説教を聞いて、聖書の中でそれを調べて、それが真実であるのを見て、それを拒否するならば、それは神の霊ではありません。どれだけ異言で話したか、どれほど大声で叫んだか、どれほどの教会に属していたか、何回バプテスマを受けたかなどは気にしません。御言葉こそが真理なのです。それが真実を裏付ける(立証する)ものなのです。これらすべての他の真理を理解し、それからみことばを使ってアーメン、あなたはあなたが家に帰っていることが分かっています。

92 聖書を書いた神そのものがどのように方向転換し、彼の言葉を他の何かに置き換えることができるのでしょうか?あなた方カトリックの人びとで、ペテロはあなた方の教会に埋葬されており、彼の霊があなた方の罪を許す権利を与えていると言っている人たち、どのようにしてユダヤ人であるペテロがその教会の偶像として立つことができるのでしょうか?ペテロが聖霊のバプテスマが来ると言うのをどのようにして拒否することができますか、そして彼は異言で話しました、そして彼がしたすべてのそれらの強力なことを振り返って、振り返って、小さなウェハースを取り、神はそのウェハースにいると言えるのでしょうか?ああ、それは無知、霊的な無知です!

さて、今、あなたがたプロテスタントも同じことをし、上がって行き説教者と握手し、「私はイエスを私の個人的な救い主として受け入れます」と言い、戻ってそこからあらゆる種類の生き方で生き、世と共に暮らしています。もう一つのバベルの塔

93 私たちは今、終わりに近づいています。見てください。神は聖霊を送られました、そして聖霊は神ご自身なのです。彼が神と人との間で一つになるものなのです。調べてみましょう。それでは始めましょう。さて、次の5分間ほど、しっかりと皆さんの注目が欲しいです。見てください。

悪魔の計画の下にある人がその教会をワンネスとして分派しようとしていました。彼らは今教会をワンネスとして教育しようとしていましたね、教育を通して、宗派を通して。彼らは今、世界教会協議会を通して、すべてのカトリック教徒とプロテスタントを一緒にして、彼らを一つにすることを試みています。それは何ですか？悪魔の計画！

あなたは「あなたはそれを言うにはあまりに力がありません」と言います。私はかなり小さいですが、私の神の言葉はとても大きいので、それをお話します。天地は滅びるであろうが、御言葉が滅びることはありません。それを言ったのは悪魔ではなく、それを最初に言ったのはイエスなのです。私は彼が言ったことを言っているだけです、私は彼の言葉を告白しています。

それは悪魔の下にあります！今朝、あなた方の目の前の御言葉によって、それが悪魔であることは証明されています。それらの組織のどれもが。人間が悪魔の計画のもとで、人々をワンネスとして分派させようとしているのです。

94 「あなたがたは皆はアッセンブリーオブゴッドに加わりなさい。ワンネスに参加してください。チャーチオブゴッドに参加してください。メソジストに加わってください。私たちはすべて一つなのです。」あなたは偽善者の集まりであり、信心深い様子をしながらその実を捨てている。そして、神の言葉はあなたの目の前でゆすられている、そしてあなたはそれを攻撃するのを怖れています。神が共にいるなら、なぜ神が彼自身を表らされないのですか？なぜ神の業をしないのですか？どのようにしてその様子を持ちながら、歩き回って彼を否定し、本物の神の業をベルゼバブと呼ぶことさえできるのでしょうか？それはあなた方は教育を受けた教会メンバーの集まりだということを示しているのです。イエスは言われました、「あなたがたは自分の父、すなわち、悪魔から出てきた者である！」そうです！私の言っていることはきっと理解していただけたと思います。確かに。なぜ誰かがそれを攻撃しないのですか？あなたは神がその背後にいることを知っています。神は御言葉とともに動かされます。

95 人がそれをします、それが別のバベルの塔を建てるのです。彼は何をしますか？彼らは見せようとしてます…今、この世界教会協議会をご覧ください。英国国教会、ローマ・カトリック、メソジスト、長老派、ペンテコステ派、そしてそれらすべてが一緒に団結し、クリスチャン・サイエンス、そして処女懐妊を否定し、イエスの神である事を否定する多くのカルトは、彼を3人にしました、3人の神を崇拜しようとして、処女懐妊を否定している。彼らのいくつかその血潮を否定します。彼らの幾つかは彼の奇跡を否定しています。それらのすべては、ほぼそうなのです。そして、それからそのようなものを一緒に団結させようとするなら、どのようにそれを行うことができますか？それは人工の塔なのです。バベルのように崩落するでしょう。

96 しかし神は言われました、「これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。と主は仰せになられる。それが私の教会を団結させる方法です。組織、教育、神学者によってではなく、しかし、私の霊によって、主は言われます、私は私の羊と一緒にします。」ああ、何という事！そして、彼がそうするとき、何が起こりますか？そして、彼のしるしは同じことの記録を負います。彼らがモアブ人達と混同する前に、イスラエルはそう言うことができました。彼らの上に火の柱がありました。はい、そうです。彼は何をしますか？彼は同じ種類の事を持っているのです。しかし、彼らが神とのつながりを失い、神との一体感(ワンネス)を切り離し、モアブ人と彼らが一緒になった後、勝利はすべて失敗しました。彼らは、神が別のグループを立ち上げて神の計画を完成させるまで、さらに40年間荒野にとどまりました。それがまさに彼らがしたことです。

97 さて、見てください。しかし、神が御霊と一緒に教会をもたらすとき、彼らは彼らの間に生ける神の彼のしるしを持っているのです。どのような印ですか？神がイスラエルをエジプトから引き離れた時、神はモーセとイスラエルに火の柱のしるしを与えました。そうですか？預言者。彼がアブラハムを口から離された時、天使が彼のところに來ました、それは心の考えと意図を識別することができました。印！ハレルヤ。

さて、この教会に追いついたこれらの宗派は、エジプトのように、エデンなどのように、一体感を作ろうとしています。この大きな影響を受けています。

しかし、見て下さい、お伺いしたことがあります。神がイスラエルを引き離したとき、彼は彼らに超自然的な印、火の柱を与えられました。彼は彼らに預言者を与えられます。彼はアブラハムに何をしましたか？彼は毎回何をされているのですか？彼らの中に神が任命した預言者がいるのを私にみせてくれているのです。彼は使徒と預言者、そして教師と伝道者達によって彼の教会をまとめました。ハレルヤ！そういうことなのです。教会もまた、彼がイスラエルを呼ばれたように。私はそれに戻ると言いました。はい、そうです。

彼らの中に神が任命した預言者はいません。いいえ、彼らもイスラエルや彼らと同じようにです。それは何ですか？再び悪魔の塔。

98 さて、再臨は非常に差し迫っています、イエスの再臨、彼は選ばれた人々を集めておられるのです。私はそれを信じています。ああ、彼らは東と西から来ます。死骸(新鮮な肉)があるところにワシが集まる。ああ、何という事、それは何ですか？彼は彼の一体感、真の一体感を持ち、彼らの中で彼自身を示しています。あらゆる宗派から、あらゆる種類の教会から、あらゆる場所から彼の選民を集め、彼の子供たちを導いておられるのです、彼の言葉にぴったりと一致しています。なに？

さて、主イエスの再臨は非常に差し迫っています、裁きのための到来、彼は彼が持っていたのと同じ種類のミニストリーと一緒に彼自身と一緒に彼の選ばれた人を召命されるのです。私が教会時代に私がどのように形作ったのかをご存知のとおり、ピラミッドと呼ばれる大きな塔が建てられましたが、頭石はその上に置かれていませんでした。ルター派がどのように来たのか、次に少数派のウエズリーが来て、そしてペンテコステに至ったのを思い出してください。そして今、彼が何をしているのか、それから召命されているのです。彼は何をしましたか？彼はルター派を作るために選民を呼ばれました。彼はルーテル派から選民を呼び、ウエズリアンを作りました。彼はその中から選民を呼び、ペンテコステ派を作りました。今、彼は頭石をそれに入れるように、ペンテコステの選民を呼び求めています。まさに同じ種類のミニストリーがそれに立ち寄り、彼の子供たちをあらゆる宗派とあらゆる歩みから呼び出されました。

99 彼は何をされましたか？彼は彼らの真の教師、彼の御言葉である聖書に留まる真の預言者たちを配置なさったのです。「私の羊は私の声を聞く」とイエス様は言われました。それがそのとき彼の声だったら、今もそれは彼の声です。その声に反することは何でも、それは羊の食べ物ではありません。彼らはそれに従いません。ああ、兄弟。東から、西から、あらゆる宗派から、あらゆる組織から、彼らは東と西から集まってきました！「私たちは王と一緒にごちそうを食べ、彼の客として食事をします、これらの巡礼者はどれほど祝福されているか！彼の神聖な顔が神の愛で輝きを見ている。彼の王冠の宝石が輝くように、彼の恵みの最愛を受け取っている者達。イエス様はまもなく来られます、私たちの試練は終わるのです。」ハレルヤ！「もし私たちの主が、罪のない人々のためにこの瞬間に来られたとしたら？その時それはあなたに喜びを齎すのでしょうか、あるいは悲しみと大きな絶望をもたらすのでしょうか？しかし、栄光の主が来るとき、私たちは空中で彼に会います。」ハレルヤ！はい、そうです。

100 それは何ですか？神から送られた教師たちがみことばと共に正しくとどまり本当の教会に行くので、組織が何と言おうと、一つの詳細すらも動かさないでください。彼らはそれに関係していません。預言者；いわゆる偽信者ではありません、しかし本物の預言者は主がこう仰せになられるを持ち、毎回それを全く歪みなく正しく理解しています。それが彼の教会に送られたものです。それが彼がするだろうと彼が言われたことです。御言葉を信じる。信条ではなく、教義ではなく、みことばをです。そして、これを行うことによって、彼は彼の言葉を確認し、彼がかつて生きていたのと同じ命を作り、彼の言葉を齎し起こさせて、彼らの中に自分自身を示されるのです。ああ、素晴らしい！

101 よく聞いてください。コリント人への第一の手紙第4章20節は、「神の御国が御言葉となり力となった」と述べています。あなたがそれを書き留めたいならば、第一コリント人への手紙の4:20。神の御国は神の言葉によって権力としたものなのです。神の御国とは何ですか？それはあなた方の只中にあるのです。御国はあなたの中にあります。そして、みことばがそこに来るとき、このみことばは何を始めるのですか？それはそれ自体を力に変え、まさにそれが言ったことを正確にするようになるのです。

「これは言っている」と言ってこれを言ってそれがなされるというわけではありません。あなたはそれが言うことと同じことを言わなければなりません。それが告白になります。「まあ、それはここで少し洗練されています。私はより多くの知恵を持っています、私はここでよりよく立っているでしょう。」とは言わないのです。

あなたは御言葉にとどまりなさい。そういうことですね。そして、それがそれを力にするのです。「イエス・キリストは、昨日も今日も、そしていつまでも変わることがない。」イエスがヨハネによる福音書14:12で、「もしあなたがわたしとわたしの言葉にとどまっているならば」と言われました。いいえ、失礼しました、それは彼

がそこで言われたことではありませんでした。彼は言った、「わたしを信じる者、わたしがする業を彼もするであろう。あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたにとどまっているならば、なんでも望むものを求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。もしあなたがたとわたしの言葉につながっているならば」

102 それは何ですか？あなたは御言葉と共にいなければならないのです、自分自身を殺してしまわなければ。私たちの多くが友の皆さん、聖霊を受け入れたと信じて居ますが、私たちの中に十分な聖霊を受け入れたならば、うそをつきたくない、盗みたくない、そのようなことは何もしたくないという場所に置いて下さるようになるのです。しかし、神は彼の教会のすべての繊維を満たしたいと思っています、彼はあなたの考えを満たしたいと思っています、そして彼はあなたの心を満たすことを望んでおられるのです。彼はあなたのあらゆる部分を満たし、あなたを完全に、完全に自分自身またはあなたの考えを死に至らせたいと望んでおられます。ただ彼の言葉があなたを通して正しく生きるまで、神に降伏するのです。あなたは神の言葉以外何も知りません、ただ神の言葉に正しくとどまって下さい、それこそが命なのです。「私の言葉は命である」とイエスは言いました。彼は彼らと一緒に置かれ、聖書を信じる教師、真実を言う預言者たちは、彼らが時代を超えてずっとしてきたのと同じ預言を示しています。彼は何をしましたか？彼は彼らの間で彼自身が生きていることを示し、彼の言葉を確認させています。彼の御言葉、神の御国は神の言葉が力とさせたものです。

103 一方、これらの宗派は人間の推論に依存しています、人間の推論に依存しているのです。今よく聞いてください。彼らは…私たちは人間の推論に頼るべきではありません。箴言の第3章、第5節は、「自分の知識に頼ってはならない」と言いました。分かりますか？神の言葉がどんなものであっても、それを行わないでください。

あなたは言います、「まあ、それはこの方法と同じくらい良いようです。」

それはそうではありません。それは神の御言葉です、彼がそれを言った方法でそれを使ってください。エバは言いました…サタンはエバに言いました、「私は神がそれを言われたことを知っていますが、それは本当にそれを意味しているのではありません。それはこれを意味します。」そして彼女はそれを信じました。彼女はそれを信じていました。それは一体感を壊し、交わりを壊し、結びつきを壊し、世界を壊し、生命を壊し、すべてを壊しました！

そして、神の御言葉の一つの言葉を信じない人は、交わり全体を壊すのです。そうです！私たちはそれを信じるか、信じないのです。それを続けましょう！神はそう言われました、そしてそれを続けましょう。私はここでスキップしなければならないことがたくさんあります。なぜなら、それはすでに過去だからです。

104 過去のように、人がこれをした過去の時代に、それは神の裁きを世にもたらしました。カインの子供たちとセツの子供たちのユニオンであるバベルの塔が裁きをもたらしました。それは常に神の裁きを世にもたらします。分かりますか？ああ、彼との真の一体感(ワンネス)は、ノアが彼の家族との裁きでしたように、裁きにおいて引き上げられます。義のノアと彼の家族は裁きを超えました。彼らは何をしましたか？彼らは行きました！

リー・ベイル兄弟、これをしっかり握って下さい、これなのです。それが私たちが同意しない唯一の問題です、彼は教会が裁きを通過するだろうと信じています。私にはそれは見えません。それを信じて居ません。

ノアは決して裁きかけられず、彼は裁きを乗り越えました。アブラハムは決して火の中に居ませんでした、彼は火の外にいました。イスラエルはイスラエルの裁きの中にいませんでした、それは火から、裁きから切り離されていました。教会は地から引き上げられた聖霊の契約の裁きを乗り越えます。

105 この教会協議会のこのことは、世の中で他に何もありません。愚かな処女が、反キリストを選んだために地上に残されたのです。しかし、本物の神の教会は、古いノアのように浮かんで、私がここに立っているのと同じように、栄光の中に進みます。それが彼が彼らと一緒に集めている理由です。それが今日、声が前向きに語っていることなのです。それが神のされていることであり、ロサンゼルスから一人、フィラデルフィアから一人、ジョージアから一人などと言う形で集めておられるのです。生きる神の言葉を喜んで信じる彼の民と一緒に集めているのです。「ノアの時代と同じように、人の子の来臨の際もそうなるでしょう。数人は救われましたが、ごく少数です。」そうです、私たちの聖霊としての箱舟は神の裁きの真上に浮かぶでしょう、なぜなら私たちはイエスを告白し、彼が私たちのために裁きを受けたので、私たちはすでに裁かれているからです。

106 しかしこれらの宗派は、かなり強情なのです。彼らはエバのようです、彼女は神の言葉が何であったかに関係なく彼女の知恵を望んでいました。ニムロデは、聖書に関係なく、彼の塔を欲しがっていました！彼ら

は強情だったのです!エバはよく知っていました。セツは彼らのために美しい女性に落ちるよりもよりよく知っていたのです。イスラエルはその姦淫に陥るよりもよりよく知っていました。あなたがたもそうです!しかし何人かはかなり頑固です、聖句であろうがなかろうが、「神の加護を。私の母は長老派でした!私もそうするつもりです。」続けて、続けることだけがその時あなたにできる唯一の事です。神があなたの罪深い魂を憐れんでくださいますように。それが真実であることを知っているとき、どうやってそれを脱出するのですか?そして、あなたが神の言葉を見ても、それが真理であるとは思わない場合、あなたの霊的な識別力に何か問題があります。まさにその通りなのです。国全体を見渡して、これらのことが起こっている場所を見てください。終わりの時です、友よ。私たちは教会時代を見て来ましたそして、ラオデキア教会時代に何が起こるか知っていますか?私たちはただそれを経験していませんか?私の言わんとしていることがわかりますか?私たちは終わりの時にいるのです。

107 神は地の四方から選民を集められています。彼は御使い達を送り、彼らを集めると言われました。そうですか?彼らを集めて、毒麦から彼らを分けられるのです。アーメン。小麦でなく毒麦は焼かれるのです。そうです。

しかし、彼らはとても頑固で、彼らがそれを持っているかどうかにかかわらず、何の違いもありません。ああ!

しかし、神が選ばれた選民達は彼らの中から出てくるように命じられています。「彼らと分離せよ、と主は言われる。そうすればわたしはあなたがたを受け入れよう。彼らの世俗的なものに触れないでください。私はあなたの神あるいは父となり、あなたは私の息子と娘になります。不信者と、つり合わないくびきを共にするな、それからはなれよ!神は世からの分離を望んでおられます。彼はご自身があなたと一致させたいと思っています。そして人工の組織、宗派いかなる人工の理念は決してうまく行かないのです。あなたの中の神、聖霊があなたを神と結びつけるのに必要なのです。そしてどのようにあなたがそれを得たと分かったのですか?みことばを書いた聖霊はすべてのことばに記録を残しています。聖霊が旧約聖書で行ったのと同じことを、新約聖書でも行われています。イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがない方であるからです。そして、あなたは組織や世界とつながってはいないのです。あなたは彼らとくびきを共にしていません。あなた自身と彼らと間でくびきを共にしてはいけないのですただ、彼らの中から出て来なさい。あなたはキリストとくびきを共にしているのです。アーメン。主イエスキリストとくびきを共にする。

108 聖書によれば、終わりの時には、もう一つのバベルの塔のような教会があるようになるでしょう。彼らは信心深い様子をしながらその神の御言葉と力をひいていしているのです、彼の御言葉の力を否定するのです。そしてみことばとは何ですか?神の御国とは何ですか?王の支配下に入る前に、私たちはその王国に属さなければなりません。何人がそれを知っていますか、「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。一編集。]さて、あなたはどのようにその王国に入るのですか?神の御国とは神の御言葉が力に戻したもののなのです。アーメン。力を齎し。罪を取り除き、しるしを与えます。どんな種類の印ですか?モーセを導き出したのと同じ御言葉であるなら、同じしるしをもたらすでしょう。

生ぬるい口を分離させたのと同じものです。今、私たちは口がぬるいことを知っています、そしてイエスはそれが終わりの時のしるしになると言われました。奥に座っている生ぬるい口は、確かに宗教的でした、彼も彼の妻もそうでした。そして、彼らはあらゆる種類の党に属し、彼は市の市長でした、そして、ああ、たくさんのが起こっていました。彼は非常に宗教的でした。彼は伝道者を楽しませることができ、彼ら全員がやって来ました、彼はそのようで大丈夫だったわけです。しかし、ああ、兄弟、彼は選民ではありませんでした。

109 何が起こったのか見てください!なんで?分離してアブラハムに来て、彼に彼の分離の立証を示した同じ神…うーん!神よ!どうすればいいのか—何かをあなたに見せるために何かできたらいいのと思っていますでしょうか。神はアブラハムに、彼が彼自身を分離したことを示し、その立証性を示し、彼が彼と共にいて、彼の真ん中にいることを示しました。そしてイエスは同じことが終わりの時に起こると言われました。国はアブラハムではなかったのです、彼は少数派でしたが、神は彼と共におられました。その時神がアブラハムを引き離していました。私たちはこの終わりの時に私たち自身を世と切り離すことになっています。

そして神がモーセにイスラエルにしるしを与えたなら、油注がれた預言者、火の柱、アブラハムにしるしを与えました。彼一彼はイスラエルにしるしを与えました。彼は弟子たちにしるしを与えました。毎回同じ印です!同じ印、火の柱!

パウロが、ダマスカスへの道を進んでいたとき、目の前に火の柱が輝いていて、目を見えなくさせさせ

て、彼を膝まづかせました。他の誰もそれを見ませんでした。周りに立っている人は皆、それを見ませんでした。そして声が言いました、「サウル、なぜあなたは私を迫害するのですか？」

彼は言いました、「主よ、あなたはどなたですか？」

彼は言いました、「私はイエスです。」印!そして、彼は何でしたか?異邦人への使徒。アーメン。

110 ここで私たちは終わりの時におり、東と西、北と南から来ています。私たちは何をしていますか?携挙のための備えをしているのです。準備をしています…一つ一つの繊維が聖霊に満たされるまで、しっかりと数分安定して自分自身を保っていきましょう。それから彼女は上がって行くでしょう。ああ、なんて素晴らしい!彼の民を彼自身と共に呼び出し、彼と共に本当の一体感(ワンネス)の中に入るのですそれが彼の唯一の聖霊だからです。「私たちは皆、一つの霊によって、一つの体、集合的にイエス・キリストの体に入るためにバプテスマを受けています。」そして、イエス・キリストは私たちの肉の内に彼の霊と共に生き、教会に仕え、彼がしたことと同じことを、印として、世界へのしるしとして、私たちが終わりの日にあり、携挙のために整えておられるのです。ああ、私は彼を愛しています、あなたもではないですか?

111 私はまだここにある本を持っていますが、もうそれ以上行くことができません、遅くなってきてしまっています。別の機会にまた話続けられるかもしれません。

私たちは終わりの時にいるのです。一体感(ワンネス)あなたは神と一体していますか?それがあなたがならなければならない方法なのです。ええ。私たちは彼と一体になる必要があります…キリストにあった思いがあなたの中にあるようにさせましょうそうすれば、キリスト、あなたの内にある彼自身の思いが、彼が書いたすべての言葉を認識するでしょう。それは使徒たちの中で行われました、それは真理である聖句を正しく分割している、聖霊なのです。もしそれが真理であるなら、彼はモーセに与えたのと同じしるし、アブラハムに与えたのと同じしるし、キリストによってなされたのと同じしるし、パウロによってなしたのと同じしるしをもたらすことによって、その記録を負っていることでしょう。我々は終わりの時にいるのです。彼はそうなるだろうと言いました。我々は終わりの時にいるのです。教会は集合的に、一つのユニオンに集まり、ことそこに一つが集まって構成しています。

彼は言いました、「野に二人いたとしたら、私は一人を連れて行く。」一。さて、「二人が昼間の収穫時に居たら、一人を連れて行き、一人を残す。人の子の到来時、世界の反対側で「寝床に二人いたら」「私は一人を取り、一人を残します」。そして、それは非常に差し迫っていて、すぐ近くにあります。

112 しないでください!いけません、アダム!アダム!エバ、アダム、私はあなたに叫びます、もう悪魔の嘘を聞かないでください。神の御言葉に留まりなさい。それが主がこう仰せになられるのです。彼の御言葉に留まりなさい。それから離れることは、あなたの神との交わり、聖霊による神との一体感を壊すことになるのです。そして、あなたが聖霊を手に入れ、それがみことばに同意しないと言うなら、あなたは神との一体感(ワンネス)はありません。

これが神の一体感(ワンネス)です。あなたが…あなたが得た霊は、このみことばに同意し、このみことばを現し、このみことばが同じように行動する力を作ります。

それを一緒に言しましょう。ワンネス[会衆が、「ワンネス」と言う一編集]神との[「神との」]は、あなたの中に[あなたの中に]神の霊[「神の霊」]を持つことを同意する[持つことを同意する]]御言葉とともに[「御言葉とともに」]、すべての御言葉[「すべての御言葉」]、御言葉全体[「御言葉全体」]、それを作ること[そしてそれを作ること]が明らかにする[「明らかにする」]力で[「力で」]。

そういうことなのです、それが神との一体感(ワンネス)なのです。その力が私の内で働くとき、あなたの内で働くとき、私たちは一つなのです。アーメン!キッド兄弟、わたしの聖霊の力があなたに働くとき、意見の相違はなく、みことばがあります。うまくいきます。アーメン。それはそれであるものにさせるのです、神が御言葉によりあなたの中に肉体を造られたのでした。みことばがあなた方、すべてのことばの間によって力を持たせたのです!

113 さて、覚えておいてください、悪魔はその言葉のかなりの部分を取っています、その99.99%に相当しています。100分の99.とその100分の99パーセントです、彼はそれを正確にさせるでしょう、しかし、彼はここから飛び降りることになるのです、そしてその一つがそこで死を引き起こすものになるのです。それが鎖をど真ん中で崩壊させるのですそこにあなたが降りて行くのです。

て、その光が輝きのように渦巻くを見る、識別力のまさにその力なのです。わたしが何か間違っただけを言ったことがありますか？[会衆は「いいえ」と言います。— 編集。]一度でも？

預言者が彼らに人工の王を得る前にイスラエルに言ったように、彼は言いました、「私は今まであなたに何かを話しましたか…私はあなたのお金を取ったことがありますか？私は降りてきて、あなたにお金を求めて、そしてあなたの周りに乗って素晴らしい大きな宮殿に住んでいて、大きな大きなものを建ててあなたからあなたのお金を奪ったことはありますか？私はあなたにペニーをくれと頼んだことがありますか？」「決して。」

主の御名によってはないかを話して神がもたらされなかったことがありますか？彼の御名で語ってそうでなかったことがありましたか？私はあなたに聴衆に対する幻を語ってその人が立ち上がり、見知らぬ人、または彼が何であろうと正確で、しかし彼は「それが真実だ」と言いましたか？何か間違っただけを言ったことがありますか？[会衆は「いいえ」と言います。— 編集。]それでは、今、あなたに言わせてください、主がこう仰せになれる、神の言葉を信仰の手にとる霊、聖霊を受け、向こうへと移動しなさい。御国全体はあなたのものです。それはあなたたちのものです、子供たち。

118 なぜあなたはジョージアから、国全体から、オハイオから、カンザスから、至る所からこの小さな集まりに来るのですか？テープはもう切れていると思うので、これを言えるでしょう。分かりますか？なぜあなたはこのようなことに来るのですか？何があなたにそれをさせるのですか？それは何ですか？私はここから数百マイル離れたアーカンソー州の人々が見えます。

昨夜、カンザスシティから戻ってきて、そこに立っているポーランド人の弟が来て導かれました、と言いました、「ブラナム兄弟、カナダで一度数年前に初めてあなたが語られるのを聞いて以来、あなたが見てきたことを私はそれらを完全に前後に、上下にチェックしました」と言いました。そして、「それらの中に一つも間違っているものはありませんでした」彼はおそらくポーランドのカトリック教徒であり、彼はここに来て、テープを取り、外でそれらを再生させて、反対派にあったのです。わたしと共にいて私たちを助けるべくミニスター達でもその力を否定し、みことばの真理を否定し、聖霊を持っていると主張するミニスター達がいます。

私は自分を預言者とは呼んでいません。あなたがたがはしたのです。しかし、そうであれば、主の言葉はどこから来たのでしょうか？それをバックアップするものがない限り、それが本当かどうかをどうやって知るのでしょうか？それがここにある神の言葉、書かれた言葉です。そして、書かれた言葉によってバックアップされている場合、それはその言葉の内におられる神であり、その言葉を真実にするのです。パウロは言いました、「私がキリストに従うように私に従って来なさい。」

119 さて、もしあなたが病気や救いのために神を必要としているなら、何を…あるいは取り除く…あなたの髪を伸ばすほどの恵みを持っていないあなたがた女性の何人か、タバコを吸うのをやめるほど十分な恵みを持っていないあなたがたの男性の何人か、あなたがた説教者の何人かはイエスキリストの御名による水の洗礼の真理を受け入れる恵みを持っていないのです、病気の人びとの何人かは、死ぬような病を患っています、なぜあなた方はこの御言葉を今朝受け入れないのですか？今からお話ししましょう、それは私たちの肉です！そのみことばを手に取りなさい。

この壁にいくつかの絵がかけられています、主の御使い、イスラエルの子供たちを導き、パウロに出会った、キリストの内におられた同じ方。そして、同じ聖霊があなたがたの内にあり、あなた方の中で、あなたを一つとして団結させています。私たちの心を何百マイルも離れているのに一緒に引き寄せるものは何ですか？その国にはこれほどのものはありません。彼らはみことばに来ています。

120 「インマヌエルの静脈から引き出された血で満たされた泉があり、不信者は洪水の下に突入し、罪の汚れをすべて失っています。信仰によって、私はその小川が流れる小川が供給されるのを見て以来、愛を贖うことが私のテーマであり、私が死ぬまで続きます。」

121 私たちの天のお父様、ここにハンカチと手袋の束を置きます、彼らは郵便で送られるでしょう。誰がそれらをここに置いたのかはわかりません。ビリーかもしれません。聴衆の中の人々かもしれません。主よ、私は今これをするべきだと感じています。私の手には何もありません。人間としての私には何もありません。私は自分の人間の理解に頼ることができません。これがなぜそうなのかはわかりませんが、あなたの言われたことに従っているのです。「彼らはパウロの体から取ったのです、ハンカチとエプロンそして悪霊は人々から出て行きました。」それは彼が偉大な人であったからではなく、神が御言葉と力において彼と共におられたからでした。そして彼は使徒たちに相談したことはありませんでしたが、彼らが一緒に会ったとき、同じ福音、同じ形のバプテスマ、同じことすべてが同じであることを知りました。

122 さて、私は主よ、あなたを信じているこれらの貴重な人々を、あなたが彼らを癒してくれるようにと尋ねているのです。聴衆の中にいる彼らを癒して下さい。主よ。彼らの信仰がすぐにそのみことばを握って、「腫瘍、病気、邪悪なもの、お前は去る方が良い、私は神の剣で切ります!私は信じています!私の信仰は強いです。私は剣を深く押しています。私の道から出て行きなさい!私は元気になるために自分の席から立ち上がっています。」「私は私の父、姉妹、子供、隣人に手を置いています。私は信じています。あなたの言葉は真実です。私はあなたと一体(ワンネス)になっているのです。あなたがあなたがされたといわれた業を、私たちもします。主なる神よ、私はすべての御言葉を信じています。そして、私は前進し、それを主張するために前に出てきて、今朝それを選んでいきます。」

123 神よ、どのように私は考えられるのでしょうか、教会が動いているとき、モーセが海で少し怖がったとき、彼は主に向かって叫び始めました。そして主は言われました、「なぜあなたは私に泣いているのですか?何のためにあなたは私に泣きつくのか?語って、前に進みなさい!私はあなたにその仕事を託していませんでしたか?話さない!」何を話しますか?神の言葉。「それはあなたの中にあります。話して、先に進んでください。私に泣かないでください。前に進んでください。」

そして主なる神様、今日、私は主イエスの御名で来ました。私はこの信仰の剣に委ね、聖霊による神と人の一体性(ワンネス)を主張し、彼の息子イエス・キリストの憐れみと犠牲を通して私は来ました。私は、この建物の中で誰かに縛られているすべての悪魔に立ち向かいます、彼が男の子であれ女の子であれ、男性であれ女性であれ、です。私はすべての病気に立ち向かいます。私はすべての疑いを無視します。私はあらゆる恐れに立ち向かいます。私は不敬なすべてのものに挑みます。この聴衆をイエス・キリストの御名の内にお任せします!この聴衆から出て来なさい、私たちは神と一体になることができ、病気や恐れなしに神に仕えることができます。神と私たちを一つにした力がありますように…その悪魔はどのようにして油そそがれた者の周りを揺さぶることができますか?どのようにしてその悪魔がそこに立って、ゴリアテのように身をかかめることができるのでしょうか?ダビデがキャンプに入ってきて言ったとき、「あなたは、あなたはその割礼を受けていないペリシテ人をそこに立って生きている神の軍隊に逆らわせたのですか?」

オー神様、男性と女性を御霊の力でよみがえらせてください。改宗されていない拒否した悪魔が時代を通して人間を苦しめてきた悪魔にここに立たせて、生ける神の教会に立ち向かわせるのですか?サタン、出て行って、イエス・キリストの御名によって立ち去れ!

124 さて、あなたは剣を持つ十分な強さがあります、今、あなたは神の言葉を十分理解し、それをあなたの手を持っている私的な持ち物であると主張することができます。信仰の手を取って、「私は主と私の側を取ります。と言いなさい。これからは、私は神と一体になります。私はこの御霊にこの御霊の剣を委ねます。そして、神が私に約束されたすべての約束によって悪魔を切り刻みます。」

もしあなたがそれを心から信じているなら、私は心から誠実にイエス・キリストの御名によって、あなたの足元に立ってそれを受け入れてくださいとお願いします。本気ですか?あなたは誠実ですか?御言葉はあなたの手にありますか?あなたの手にあるあなたの信仰がありますか?神に向かってあなたの肉体的な手を上げて、「神よ、これによって、わたしの挙げた手によって、わたしは全人生を誓います。私は魂を誓い、考えを誓い、神のことばにすべてを誓います。聖霊に私の信仰を受け取らせ今、その物をあたえてくださいますように。私からすべての疑いを切り取って下さい。そして、信仰によって、私はこの瞬間に私が求める約束を受け取ります。」

それを信じるなら、「アーメン」と今言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]もう一度「アーメン」と言ってください。[[「アーメン」]アーメン、アーメン、アーメン!そしてもし心からイエスキリストの御名によってそれを本気で求めているならば、あなたがたずねたものを得ると約束します。アーメン。あなたは心からそれを信じています。神の祝福がありますように。

ネヴィル兄弟。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7